大正十年九月二十四日 第三種郵便物認可

# 新京日日新聞

夕刊　五月十九日(土)

本紙 一部五錢 一ケ月一圓　定價郵稅 一ケ月十五錢　廣告料金 普通一行 一圓三十錢 特別同 二圓五十錢
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 谷啓二郎

## 進展する某重大事件
# 黑田次官召喚され 內閣の前途に暗影
## 監督の責任者藏相の進退注目
# 瀆職事犯嫌疑明瞭

（東京國通）問題の某重大事件で進退を注目されてゐた大藏次官黑田英雄氏は十九日午前五時四十分駒込の自邸より任意出頭の形式で東京地方檢事局に召喚せられ、同氏は瀆職事犯の嫌疑明瞭となつたので起訴手續を執り夕刻市ケ谷刑務所に收容される筈であり、從つて事件は更に進展し監督の責任者たる高橋藏相の進退も注目され齋藤內閣の前途に重大なる暗影を生ずるに至つた

# 某重大事件
## 近く發表の段取りか
## 小山法相首相と協議

（東京國通）小山法相は十八日午後一時五十分總理官邸に齋藤首相を訪問、某重大事件に關し協議を遂げたが、右事件の發表近しと觀測されて居る

## 定例閣議
### 遞相と外相より報告

【東京國通】本日の定例閣議は午前十時より首相官邸において開催され南遞相より放送協會では中央地方の連絡統制に困難故役員を整理し聽取料を來期より五十錢に引き下げると說明し、廣田外相よりはレーサム外相は滿足の意を表し退京した、將來日濠通商外交に好影響あらんと報告し正午散會した

## 菱刈司令官 奉天へ

菱刈軍司令官は岡村參謀副長及今岡副官を帶同、十九日午前九時發『ハト』で奉天に向つた

## 遞信局長會議出席の
### 藤井局長歸連

【大連國通】遞信局長會議に出席のため上京中だつた藤井關東廳遞信局長は十八日『うすりい丸』で歸連した、船中語る

遞信局長會議出席のため上京した、會議は特別會計に關することであつたので自分としては外樣だから唯聞いて居るに過ぎなかつた、日滿の郵政統一問題は目下新京で研究中である、日滿無電通信は七月上旬から開始する豫定であるが料金に就ては遞信局と電電會社との意見未だ一致を見ない

## ファシスト運動に非ず
### ヴァンシャスキーの行動

在滿ファッシスト統制を目的に去月二十六日上海よりハルビンに來り約十日間滯在諸般の劃策を行つたと言はれる白露ファシスト首領ヴァンシャスキーは前觸れに反しファシズム理論大系に見るべきものなくその眞の目的とするところは世界動向たらしめんとする反ユダヤ運動の緩和懷柔フリー・メーソンの結社擁護と觀られる

## 撫順炭購入 折衝の爲
### 日本電力聯盟 內藤代表來連

【大連國通】日本電力聯盟代表日電副社長內藤熊喜氏は過般電力聯盟の決議に依る火力發電用撫順炭購入に關し滿鐵と折衝のため、十八日『うすりゐ丸』で來連したが語る

發電五社を以て組織する電力聯盟は京阪神地方に共同火力を持つてゐて年使用額の調査はされ今後少くとも五年間は石炭の需要量は增加の一途を辿り、今後百萬噸使用する樣になるのはすぐだ、滿鐵では永い間の取引で今回どれ位購入契約をするか折衝の上でないと申上げられない、約三週間の豫定で新京まで行つて事變後の產業方面を概括的に見たいと思つてゐる

# 漁區の再競賣は 六月に東京で開催
## 外相、ユ大使會見懇談裡に終る

【東京國通】駐日ソ聯大使ユレニエフ氏は十日午後二時外務省に廣田外相を訪問、漁區競賣、ルーブル換算率交涉及び北鐵讓渡の三問題につき四時間半に亘つて重要會談を遂げ六時半辭去したが競賣日取りについては折衝の結果當業者を加へて再競賣決定後速かに東京で開始したいと新たな提案を示すに至つたので外相は良く當業者の意向を聽いてから返答すると述べ回答に留保した、大体右交涉は東京に於て來る六月中には開催される運びである、次で北鐵交涉に關しユ大使は滿洲國側に讓步を勸告して欲しいと希望し廣田外相は讓步は双方でなすが自然の理窟で此際ソ側でも讓步し得るまで讓步されたいと述べ懇談裡に別れた

## 落札工事

▲郭家店驛貨物倉庫（鐵道事務所）三、一八〇圓—權太商店
▲吉林地方法院檢查廳辨公室修繕（需用處）一、七四〇圓—草場組
▲新京五馬路道面舖裝工事（市公署）五、一六七圓八二—大信洋行

## 豫算の編成難解消
# 景氣の回復で
## 明年朝鮮豫算二億七千萬圓台

【京城國通】宇垣總督の恒例東上は種々の事情により未だ決定的ではないが、早晚東上を

**豫想**されるので、財務局では總督が携行すべき明年度豫算見積案を作製中であるが、九年度豫算に要求した新規事業は殆んど全滅した關係上、各局は十年度に於て更にこれが復活を要求すべく、從つて各局の新規要求は最少限度一千萬圓を下らざる可く、これに恩給負擔金の增加、米穀對策費、鐵道スピードアップに伴ふ諸經費の增加並に豫定線工事の繰上促進、官業の增收に伴ふ支出の增加並に稅制整理による地方交付金の增額等を見積れば、豫算總額は一躍二億七千萬圓に達すべく豫想され、一方これに對する歲入豫想は個人所得稅の動きが如何になるか目下のところ

**判然**しないが、大体租稅の增收五百萬圓は確實で其他景氣の回復に伴つて專賣、鐵道、遞信森林等の官業收入の增一割と見て千四、五百萬圓を見込み得可く明年度豫算はさしたる編成難を見ないで濟む模樣である

# 日英會商の
## 岡田代表聲明書發表

【大阪國通】日英會商に派遣された岡田代表は午前八時「富士」で歸阪したが同時に左の如き聲明書を發表した

日印會商が不幸にして決裂せるは遺憾とするが日英の主張に根本的相違があり、絕對に妥協の餘地なきに及び此の結果當然の歸結と言ふべきである、只吾々は本會商に於いて双方の眞意を確認せしめ英當業者と英國民に我が經濟的發展は公正にして非難を受くべきものでないことを認めしめ誤解を是正し得たのは相當の收穫とし喜ぶべきである、彼等も最早邪正曲直を識するを欲せず國家機關を總動員して日本品の進出を阻止せんとして居る、問題は現に政府が協議中なる故意見を控へるを適當と信ず、今や歐洲は經濟力の維持發展が國家政策の重心となり諸般の施設玆に集中せる結果貿易市場の爭奪は益々苛烈となり國民協力邁進する他ないと信ず

# 社員中から
## 理事を採用されたい
### 社員會總裁へ陳情

【大連十八日發國通】滿鐵社員會では十七日の本部役員會で協議の結果、七月滿期の三理事後任補充に際し、社員の理事採用方の陳情書を作成、中島幹事長は十八日午後零時半林總裁と會見、該陳情書を提出すると共に、口頭を以て說明するところあつたが、これに對し林總裁は社員の意向として考慮する旨回答卅分余にして會見を終つた

尚本日の會見に於ては曩に評議員會の可決事項となつてゐる社員登格問題及從來の自給主義確立に關する問題に就ては後日改めて陳情する事となつた

## 長岡代表を迎へ
# 官民懇談會
### 綿業團より重大決議文手交

【大阪國通】十八日朝來阪した日蘭會商長岡代表を迎へて同日午前十時から綿業會館に紡績聯合會、棉花同業會、輸出綿糸布同業會、人絹聯合會、阪神兩商工會議所、日本絲染サロン輸出同盟會、阪神雜貨業者の各代表等五十餘名を合し官民懇談會を開催、先づ阿部紡績聯合會委員長の挨拶あつた後、日蘭會商の對策に關し種々意見の交換を行つた後席上綿業各種團体を代表して山崎輸出綿糸布同業會々長は長岡代表に對し重大決議文を手交し、午餐を共にし午後一時過ぎ散會した、右決議文內容は當業者の決意として

一、晒以外の綿布には一切制限を受けざること
一、晒綿布の日本よりの直接輸入數量は一九三三年を基準とすること
一、輸出制限令に依る輸入資格制限令卽ちライセンスに依る特許制はこれを廢止し通商自由の原則に復歸すべきこと
一、サロン類に關する現在の輸入制限取扱ひも右晒綿布と同樣の精神に則り處理せらるべきこと

を建前としてこれが目的貫徹を切望すると言ふにある

## 國都ホテル



# ハナマ占領は
## 經費倒れで不可能
### 米國艦隊大演習の結果判明

（グアンタナモ十七日發國通）米國聯合艦隊大演習の結果はパナマの占領は可能であるが經費倒れで事實上不可能であるし、又英米式の主力艦主義よりも日本式の小型快速隊の方が有利であるとの結論に達したる

## 米銀立法展開で
### 米爲替强調

（ニューヨーク十七日發國通）ル大統領と銀論者との意見一致でアメリカ銀立法に俄然新展開を見る事となつたが、十七日のニューヨーク爲替市場では日本向が、依然三十弗三七仙に焦付いてゐるのを除き、諸國向何れも騰りを示し弗貨の軟調を語つてゐる

尚上海向は一擧六十二仙方急騰し三十三弗十二仙を報してゐる

## 米太平洋岸人夫罷業
### 益々激化前途憂慮さる

【サンフランシスコ十七日發國通】五月九日以來の太平洋岸埠頭人夫の罷業はその後益々惡化し、太平洋沿岸を通じて荷役不能のため碇泊を餘儀なくされてゐる內外船舶に夥しき多數に上り、爲に汽船會社側では警官隊、軍隊の護衞の下に臨時仲仕を集めて其の手に依つて辛じて荷役を行つてゐる有樣である、それが爲最近各所に罷業團と警官隊との衝突が頻々として起り、十七日にはサンフランシスコ港の罷業人夫約四百名が一團となつて同港碇泊の川崎汽船會社の貨物船『オレゴン丸』を襲擊、折柄屑鐵の荷役に從事してゐた仲仕七十五人に對し手當り次第に積込んだ屑鐵を投げ付け七人の負傷者を出すと云ふ事件を捲き起し埠頭一体の空氣は一時非常に緊張したが幸ひにして事件は之以上波及せずして落着いた、然し一般の人心は十六日海員組合の罷業參加以來一層不安の雲に包まれ事態の前途は憂慮されてゐる

## ニューヨーク銀塊市場活況
# 思惑利益には五割課稅

（ニューヨーク十七日發國通）ル大統領は遂に今期議會中に於ける銀立法に贊成し、之に關する法案も來る廿一日には下院に提出さるべしと傳へられて十七日のニューヨーク銀塊市場は果然活況を呈したが一方近く議會に提出さるべき政府案中には銀の思惑的手持より生じた利益に對し五十パーセントの課稅を行ふ案が含まれるものと傳へられてゐる而して右課稅は大統領が自由裁量權を行使すると否とに拘らず斷行さるべきであらうと觀られてゐる

## 苦力制限の
### 大東公司 口に進出

【營口國通】北支よりの苦力入滿制限のため活動してゐる大東公司は天津、靑島以外、更に龍口に事務所を設置、龍口方面の入國苦力の查證事務を執る事となり、去る十五日より開設の旨當地海邊警察隊宛て此程公式通牒が到着した

## 王殿忠中將歸營

【營口國通】滿洲國觀兵式諸兵指揮の大任を果し歸途奉天省下各旅長會議に出席した遼東地區司令兼第三旅長王殿忠中將は十六日午後五時十五分着列車で歸營した

## 黑龍江の初船舶
### 黑河に入港

黑龍江の流氷も漸く解けたのでハルビンよりの初船舶も十六日黑河に入港し同江の交通が開始された

# 勢力の失墜を恐れ
# 宋、蔣の命令を拒絕
## 甘肅省への移駐行はれず

【大連國通】張家口來電によれば十四日蔣介石氏は宋哲元軍隊の三十七師、馮治安部隊に對し甘肅省に移駐を命じたが、右は舊東北軍の威力自然消滅を策する中央の意圖によるもので曩に中央の山西軍壓迫に就き蔣、宋間に或る種の提携が行はれたと傳へられて居るが、その間尚舊東北勢力と韓復渠との連絡絕えず、中央がこの際馮玉祥勢力の分散消滅を圖らんとするもので宋も自己勢力に制を加へらるるが如き、今次の馮部隊の移駐は到底忍ひ得ず、右移駐命令の應答に苦んで居たが十七日完全なる省內の剿匪を理由としてこれを拒絕した

## 宋子文歸滬

【上海十八日發國通】西北視察中であつた宋子文は十八日朝西安發飛行機で午後一時上海に歸着した

## 米材沖荷役に
### 新機軸を出す
### 筏夫着連

【大連國通】大連港の荷役に新機軸を出さんとする筏夫近藤喜代市君以下二十五名が十八日「たこま丸」で來連した一行は國際運輸の招聘によるもので大連に陸揚げさる米材北海材その他の木材を港外沖合に於て海中に下し筏に組んで露西亞町海岸より揚陸せんとするものである

## 滿洲農作物
### 病害調査に
### 逸見教授來滿

【大連國通】京大教授逸見武雄氏は滿洲に於ける農作物の病害につき調査のため十八日「うすりい丸」で來連した、約三週間の豫定でハルビン迄赴く豫定である

## 高橋築城本部長來連

【大連國通】陸軍築城本部長高橋鎮八中將は旅順要塞定期檢查のため難波中佐、小野少佐其他を從へ十八日午前十時半入港の『うすりゐ丸』で旅順要塞司令官、八田副總裁等の出迎へを受け來連したが、旅大の要塞建造物檢查の上北行の豫定である

## 人事往來

▲染谷保藏氏（盛京時報社長兼本社代表）十九日朝來京ヤマトホテル投宿
▲後宮少將（關東軍司令部）十八日午後四時三十分發大連へ
▲金璧東氏（新京特別市長）十八日午後七時三十分着大連から
▲藤森參謀（駐滿海軍部）十八日午後十時發大連へ
▲オットバーチャード氏（哲學博士）十九日午前七時着大連から同日午前八時三十分發哈市へ
▲菱刈大將（關東軍司令官）十九日午前九時發大連

## 團体

▲大阪優良品協會 二十名十九日午後三時二十五分歸京同日午後四時三十分發南行
▲大阪女子師範學生 百二十名十九日午後六時五十五分來京、京都旅館、太陽ホテル分宿、二十日午後零時三十分吉林へ同日午後九時三十分歸京二十一日午後四時三十分發南行
▲若松改良豆腐販賣員 十六名十九日午前六時來京大和ホテル投宿二十日午前十一時三十分發南行
▲新京城內第十九小學生 三百四十二名十九日、午前九時五十分發大屯へ同日午後四時四十分歸京
▲新京城內女子中學生 三百二十名同上
▲新京城內第十小學校 二百五十一名同上
▲大阪府會議員 十名二十日午後三時二十五分歸京、中央ホテルに投宿二十一日午前六時三十分發吉林へ、同日午後四時歸京、同日午後四時三十分發南行
▲岡崎商業學生 八十名二十日午前六時來京同日午前十一時三十分發南行
▲愛知縣傷病軍人團 廿名二十日午後三時廿五分歸京、同日午後四時三十分發南行
▲福岡縣大牟田商業七十名二十日午前六時來京同日午前八時三十分發哈市へ二十一日午後三時二十五分歸京太陽ホテル投宿二十二日午前十一時三十分發南行
▲大分日田林工業生 六十八名二十日午前六時來京同日午前十一時三十分發南行



日滿悲曲
# 生命線を行く
國友雄吉
（荒川芳三郎畫）

（百七十四）

山の誘ひ

箱根へ來てから二日目。

伸一は、勝代と茂彥とをつれて散步に出かけた。

誰もかも、この一組を、他人だとは思つてゐない。茂彥は、二人の仲に出來た子供だらうと、愛でもまた、そんな噂が生れた。

でも、二人は別に、言譯をしやうとはしなかつた そして、どうかすると、二人は顏を見合して、コツソリ笑ふやうなことがあつた。

そんな時、勝代は、只わけも無く、嬉しかつた。

箱根の山に、秋は早くも來やうとして。溪流のほとり樹の下道など、爽やかな涼味が、秋の匂ひをこめて時を待ち顏に潜んで居た。

伸一は茂彥の手を携へて先きに立ち、勝代は、その後から杉樹立の下の石コロ道を下つて行く。

茂彥は、もう大はしやぎで、可愛い聲を張り上げて唱歌をうたつた。

その聲が、遠く樹立の彼方へこだましながら消えて行つた。

こんなに元氣のいゝ我子の姿を伸一は滿洲以來、初めて見た、といつてもいゝくらゐであつた。箱根へやつて來た收穫は「茂彥の氣持を、晴やかにした」それだけでも、十分であると思つた。

「愛で、暫らく休んで行かうよ」

さういつて伸一は、路傍の石へ腰かけた。

そこは、宿屋のある處から、二丁程も山路へ踏み入つた處で、すぐ前の小橋の下を山の流れが、嵐のやうな音を立てゝ咽びながら走つて行く。樹立の隙間から、遙かに遠山の峰々を描いたやうに眺かれるのも亦、箱根らしい眺望の一つであつた。

ズツト樹立の奧の方からカナカナ蟬の聲が、秋の前奏曲のやうに聞えて來た。

「愛なら宜いでせう。誰にも聞かれやしないから。話を聞かないうちは、あたし、なんだか、氣になつて仕樣がないわ」と、勝代は伸一の膝頭に、マフチを揃りながら言つた。

相談があるといつて呼ばれて來たが、昨日一日、伸一はなにも言はなかつた。勝代が訊くと「人が聞くといけないから……」と言に紛らして、話を逸してしまつたので、勝代は、押して訊くこともできなかつた。

それで勝代は、いま機會を捉へたのであつた。

「さうだねえ。愛なら宜いだらう。では話さうかね」

「えゝ、どうぞ、話して——」

いつたが、イザとなると勝代は、わけも無く胸が躍り始めた。

茂彥は、いつか二人の傍を離れて、橋を向ふへ渡つて、小川添ひの草原を、解放された喜びにはづみながら、小鳥のやうに飛び廻つて居る。

「その前に僕、きゝたいことがあるんだ」

「え、どんなこと——?」

「君は、いま非常に心配なことが起つてゐやしないかね——?」

突然さういつて訊かれたので、勝代はハッとして、思はず眼をマヂ〳〵させながら。

「いゝえ——」

「嘘、々、かくしたつて駄目だよ。この間『金水』の女中に聞いたんだ。嘉村が、君を落籍させるといつて躍起になつて居るといふぢやないの」

「まあ、——」といつた勝代は、なにか知ら、急に悲しくなつて、眼頭が熱くうるんで來た。

「それだつたら、獨りで苦しんでゐないで、何故僕に相談をしてくれないの」

「でも、御心配をかけたくないと思つて」

「君の、その氣持は、僕にも、よくわかつて居るよ。けれど僕は反つて、怨めしく思ふよ」

「すみません——」

勝代は、膝の上でハンケチを弄つてゐたが、あわてゝそれを、眼へ持つて行つた。

それを見ると、伸一は、可哀想になつて來た。

「僕の相談といふのは、その事だがね——」

## 新京に税關設置の第一步
# 愈よ七月一日から小包の檢査始まる
### 受取人に取つて大變便利

滿洲國ではかねて新京に税關設置を計畫しこれが實現の第一步として大連（日本からのもの）および安東（朝鮮からのもの）において檢査課税してゐる小包郵便の檢査を新京で行ふべく關東廳と交渉中のところ、この程關東廳の諒解を得たのでいよいよ七月一日の新年度（滿洲國）から實施する模樣である新京への税關設置は外務省としても相當考慮してゐるので、之が實現は早急に運ばないと豫想され、小包檢査は哈爾濱税關新京出張所で行はれることとなり税官吏の詰所は目下大和ホテル裏手に建築中である、この實現をみれば從來新京の小包受取人で不當な課税をされた場合大連なり安東の税關に電話又は書面で異議を申立て再檢査をしてゐたものが、こんどはかかる不便が除かれるので市民殊に商工業者にとつては非常に便利となるわけである

## 函館市長から本社へ感謝狀
### 火災義捐金第二回分に對し

本社で受託した函館大火罹災者に對する各方面の義捐金第二回四月末日締切の分金八千三百四十一圓八十五錢は五月二日、函館市長宛新京正隆銀行支店より爲替をもつて送附したことは既報の如くであるが、十九日朝別項の如く函館市長から謝狀と同市收入役坪山照次氏の受領證が到着した尚送金の際は醵金者の住所氏名金額等を通知してあるが、何分多忙で一々謝狀は贈られぬかも知れぬとのことである

### 函館市長謝狀

拜啓益々御清穆の段奉慶賀候陳者過ぐる三月二十一日黄昏より翌廿二日拂曉に亘る大烈風中に起りし未曾有の當市大火災は二萬六千六百余戸を烏有に歸せしめ市街の大半を焦土と化し罹災者數實に十三萬七千二百余人に達し負傷者三萬余人死者又二千有余人飢餓と寒氣に脅され又は親を失ひ夫に別れたる妻子の狂亂慟哭等其慘狀實に見るに忍びざるもの有之候

然るに深厚なる御同情の下に御懇篤なる御慰問と共に極めて迅速に多大の物資の供給救護班の派遣勞力奉仕或は義捐金の御寄贈等惠みの光明を御與へ下され御蔭を以て之等罹災者の危急を一時救ふことを得一同唯々感謝感激致し居候尚此上は順調なる救護は勿論官民一致協力大函館復興に力を致し御期待に副ふ可く考へ居り候間更に一段の御指導御援助を賜度願上候

目下混雜中にて甚だ失禮ながら御禮迄も有之可くと存し候間御關係者へも宜敷御傳聲被下度不取敢御禮迄如斯御座候

敬具

昭和九年五月

函館市長 坂本森一

新京日日新聞社長殿

## 飲馬河附近で突如列車衝突
### 京圖線不通となる

十九日午前一時卅分頃京圖線下九臺、飲馬河間に於て列車顚覆の椿事があつた、十八日午後三時五十分吉林發貨物列車八百十二號が飲馬河、龍家堡で勾配急のため、貨車二輛を殘し分轄運轉を行ひ、龍家堡に向つたが、遺留車九輛はブレーキ不完全のため飲馬河方面に逆行、勾配のため速力を增し飲馬河驛を通過、約十キロの地點で折柄驀進し來つた吉林發第八百十列車と衝突一大音響と共に機關車、貨車五、六輛顚覆したが、その際第八百十列車の乘務員滿人某が腹部に重傷を負ひ生命危篤の外は貨物には損害はなかつた、尚下九臺、飲馬河間は徒步連絡を行つてゐるが昨日來一泊した名吉屋滿蒙視察團その他吉林方面への團体は豫定に狂ひを生じて滯京を餘儀なくされてゐる、因に復舊には五六時間を要する見込みである

## 郵便切手發賣
### 沿線各驛で

從來滿鐵沿線では郵便物の引受及び交付を取扱ふ驛に限つて郵便切手及び端書類の發賣をしてゐたが、更めて郵便物の交付だけ取扱ふ驛でもこれを發賣することになつた、なほ左記各驛構內賣店で發賣を開始する

大連、沙河口、旅順、金州

## 御名代宮御來滿で衞生方面の完璧
### きのふ衞生委員會を開催
### 御歡迎の準備進む

秩父御名代宮殿下御渡滿に際し、各機關に於ては夫々準備に忙殺されて居るが衞生方面の完璧を期するため設立された衞生委員會は十八日午後二時より關東軍々醫部に於て日滿各關係者出席し左記事項を協議午後四時散會した

一、消毒、御宿舍、御成個所御召列車等の消毒には左の如き分擔にて萬遺漏なきを期することとなつた

御宿舍（軍醫部）宮內府（滿洲國）御召列車（滿鐵）軍司令部、海軍部、大使館（軍醫部）

一、直接御用の使用人に對しては細密なる建康診斷檢便を左の分組にて行ふ

大使館、關東軍關係者 五月三十日新京衞戍病院

御宿舍のボーイ、コック等 五月三十日新京細菌檢査所

尚第二回委員會は五月二十日午後二時より關東軍々醫部に於て開催される豫定である

## 赤痢の豫防錠
### 早く取りに來て下さい

傳染病を防止せよ……子供にかゝりやすい赤痢發生期か迫つたので新京衞生隊ではこれが防止策として赤痢豫防錠を全市の七歲未滿の幼兒に配付することになり目下全隊で配付をなしてゐる、一刻も早く配付を受けられたいと

## 千葉縣に稀代の神童現はる

【千葉國通】縣下警官の息子で今年三歲にして尋常二年の讀本をすらすら讀み書きすると言ふ恐るべき神童が發見された

## オーヴァ盗人 東六條で御用

吉林省生れ住所不定車德盛、（三〇）は去月七日午後六時ごろ日之出町三丁目十二番地渡邊吟藏氏方に侵入しオーバ一着を窃取したが十八日午後一時東六條通で新京孫巡捕に逮捕された

## 街の日記

### 憲兵隊の出場選手

來る二十七、八兩日國務院主催で行はれる全滿武道大會に新京憲兵隊から出場の選手は左の如く決定した

憲兵隊本部
▲憲兵曹長 安藤久男
同 軍曹 增田喜三郎
同 同 小林實
同 同 石塚正三郎
▲附屬地分隊
憲兵軍曹 今野勝彌
同 同 長谷川正男
▲城內分隊
憲兵曹長 遠藤儀右衞門

### 品川主計氏居留民會長に推さる

新京居留民會第一回評議員會は十八日午後五時から新京總領事館で開催し佐々木副領事高山新京總領事館署長の立會で役員の選擧が行はれた結果會長品川主計、副會長出中善平、會計監督松田瓢三郎氏が推された、同六時散會後ヤマトホテルで吉澤總領事の招宴があつた

### 西本願寺の催しごと

市內祝町西本願寺では二十日から二十一日に亘り花まつりに宗祖見眞大師誕生會を兼ね左の催しがある

〇二十日午前十時より主催西本願寺附屬藤影日曜學校藤影幼稚園

……順序……

一、灌佛式法要（嘆佛）
二、禮讃文
三、花まつりのうた 幼稚園兒
四、花まつりのうた 日曜學校生徒
五、宗祖降誕會のうた 同
六、讃佛歌 同
七、お話 光岡主任

〇二十日午後四時より五時二十五分まで新京放送局よりラジオ放送

一、童話 岡田布教使
二、花まつりのうた 日校生徒
三、花まつりのうた 幼稚園兒
四、講演 田中布教使

〇二十日午後七時半より九時半まで『映畫の夕』三種十二卷場所本願寺境內

〇二十一日午前十一時より宗祖誕生會祝賀會、一、法要、無量壽經作法、一、講演『釋尊と眞宗』光岡主任、一、献花池ノ坊、一、余興、一、模擬店境內

### 新京日本基督教會集會

一、日曜學校 午前八時半
二、朝拜 午前十時「ペンテコステ記念禮拜」吉川牧師
三、夕拜 午後七時半「基督の愛」林勇氏「能力の宗教」吉川牧師

どなたにても御來聽を歡迎いたします

### 日の出を拜するつどひ

二十日（日曜日）朝四時〇分より西公園誠忠碑前にて（新京日出時刻四時九分）市民早起會は四時半から

### 拾ひもの

▲室町二丁目十五番地岡本光代さんは十八日午後二時四十分ごろ公學堂正門前路上で赤茶色の縞蟇口一個在中一圓二十四錢を拾つた

### 盗難屆

▲千鳥町三丁目渡邊金太郎氏は十七日午後十時ごろ自宅中庭で自轉車一台時價三十圓を窃取された

### けふの銀相場

| | |
|---|---|
| 鈔票對金票 | [illegible] |
| 現大洋對鈔票 | [illegible] |
| 現大洋對金票 | [illegible] |
| 國幣對金票 | [illegible] |

## 安東新義州合同の大防空演習
### 菱刈司令官の來臨を得て
### 愈よ廿四日に決定

【安東國通】安東の防空兵器獻納を機に菱刈軍司令官の來臨を待つて行はれる安東、新義州合同の大防空演習は愈よ來る廿四日と決定し、既に兩市には演習氣分橫溢、新義州は既に去る十四日第一回燈火管制豫行をなし、更に十七日午後九時半より第二回目豫行を實施し、安東は十八日午後七時より公會堂に市民の防空思想普及の爲に講演會を開催し最後に防空映畫を公開して市民の防空熱を煽つた

## あす何處へ？
### 新綠映ゆる西公園
### 縣人會や野遊會の催し

あすの日曜は西公園にそぞろ歩きで初夏の一日を過すのもよからう、各團体縣人會の野遊會も七、八組あるやうだ陸上競技上南高台では正午から釋尊花祭り、野球場には白球を飛ばしてファンを集める尚明日西公園で催す野遊會、家族會は次のものがある

▲新京三洲會約八百名忠靈塔裏▲釋尊花まつり陸上競技場南高台▲日滿聯合教員會總會約二百名忠靈塔裏▲國務院總務廳秘書廳野遊會西あづま屋東側▲新京愛媛縣人會忠靈塔前▲新京廣島縣人會海軍記念碑前▲長野縣人會家族會約二百名夕陽丘

公園に出かける前にちよつと新京工學院の運動會のぞきに公學校の運動場まで廻つて見てもよし夜は女學校で中島大勾當、大橋勾當主催、本社後援箏曲と舞踊の會に一家揃つてきくのも面白い

## 新京から逃亡した滿人橫領店員
### 天津で捕へらる

【天津十八日發國通】新京三笠町二丁目絹織物商渡邊光治氏方店員張恩有（二二）は今年四月頃得意先の貸金千五百圓を集金したが、主人の信用あるのを幸として橫領し豫ねて馴染みを重ねて居た新京大觀樓の妓女楊某を滿洲國金四百八十圓で身受し、その儘天津方面に逃走、新京警察署よりの通報により當地領事館警察署にて直ちに搜索を開始したが五月八日に至り當地支那街西頭妓女楊の父親方に兩人潛伏中なるを探知し支那側官憲と協力して取押へ引致取調べて居る、尚張某は四月十八日楊を受出すや、直ちに天津に逃亡し上記のところに穩れたものであるが、橫領した千五百圓中三百五十圓遊興費に消費し五百圓は楊の身代金として消費、殘金六百五十圓を懷中にして高飛ひしたもので、取押へた時は四百餘圓となつてゐたが之を渡邊某に返還すべく當警察より新京警察宛過日送附した、同人の身柄に關しては同人が滿洲國籍であれば支那が滿洲國を承認してゐない關係上面倒な問題とならうが兩人共原籍を河北省に有するので支那側に問題なく引渡される模樣である

## 不穩書籍所持
### 二滿人捕る

【營口國通】十七日入港した和順號より上陸した擧動不審の二名の滿人を遼河水上警察局員が發見取押へてみると、多數の不穩な文字を列ねた書物を持つてゐるので反日滿分子の見込みで、自白によると兩名は魏光璧、張福桑といひ天津大胡同江東書局で購入し廣く滿洲で販賣するつもりであつたと言ひ目下嚴重取調中である

## 三憲兵少佐練習所に分遣

關東憲兵隊附憲兵少佐金谷鑛一、同高地茂郎、同呂鳩正範の三氏は六月一日から約七ヶ月間憲兵練習所に分遣されることに決定した

## 戀の道行き一朝の夢
### 前借を踏み倒して逃げた藝妓
### ハルビンで難なく取押へらる

城內西五馬路料亭三杉抱へ藝妓メ三こと國友キミエ（二八）は十八日午後二時ごろ同亭仲居と一緒に新京百貨店に買物に行き、百貨店內で巧みに仲居をまき內緣の夫藤崎某と共謀し前借四百圓を踏倒しハルビンに逃走したが新京總領事館署の手配で十九日列車が到着と同時にハルビン署員に逮捕された

## 滿人の呑氣さ
### 線路上で晝寢して片腕を轢かれた

【營口國通】營口縣第二區農金某（三二）は十八日午後二時頃營口線路上で晝休みしてゐるうちつい眠つてしまひ折柄驀進し來つた營口行列車のため片腕を切斷されたが檢證した係員も其ののんきさにあきれてゐる、金は直ちに營口滿鐵病院に收容された、生命は助かる見込み

## 直木國道局長夫人來滿

【大連國通】直木國道局長夫人隆子さんは十八日「うすりい丸」で來連、午後四時二十分發列車で赴京の豫定

## 一寸切符拜見
### 滿人男が列車の發車前に言葉巧みに騙取

吉林省蛟河縣長家灣居住農業呂永太（四一）が妻子とともに十八日午前九時四十分發新京驛發營口行列車に乘車してゐると列車が出發前サージの詰襟服を着た三十歲前後の滿人男が切符を見せて呉れといひ何氣なく切符を見せると一寸貰つておくとて言葉巧みに騙取した、屆出に接し新京署で犯人搜査中である

## 安東競馬

【安東國通】安東春季競馬は愈よ十九日から幕が切つて落される事になつた、今期出場馬は新抽卅六頭、各抽六十三頭 新呼八頭、古呼十五頭、計百廿二頭の優勢さである

## 吉岡百米に敗れたが日本着々得點
### 陸上競技、興味の最高潮

【マニラ十八日發國通】陸上競技は十八日午後二時四十分百米決勝より開始されたが、結果は左の如くである

□百米決勝
一着 デレオン（比島）一〇秒六（極東新記錄）
二着 吉岡隆德（日本）一〇秒九
三着 阿武巖夫（日本）
四着 谷口睦生（日本）
得點 日本 六點 比島 五點 支那 〇點

スタート後デレオン廿米邊で最も出で、阿武吉岡これを追ひ、吉岡ゴール前でデレオンと並んだが惜しくも二位に落つ、比島のゴンザガは等外に落ちた

□四百米決勝
一着 カンダリ（比島）四九秒八
二着 グスマン（比島）五〇秒二
三着 エトラダ（比島）
四着 增田義（日本）
得點 日本 一點 比島 十點 支那 〇點

□二百米決勝
一着 吉岡隆德（日本）二一秒六（極東新記錄）
二着 谷口睦生（日本）二一秒九
三着 鈴木聞多（日本）
四着 サルセド（比島）
得點 日本 十點 比島 一點 支那 〇點

□一萬米決勝
一着 柳長春（日本）三三分四五秒五
二着 田中秀雄（日本）三三分五五秒七
三着 名島忠雄（日本）
四着 露木健造（日本）
得點 日本 十一點 比島 〇點 支那 〇點

□中障碍決勝
一着 ホワイト（比島）五三秒〇
二着 アランブラ（比島）五四秒六
三着 市原正雄（日本）
四着 ロア（比島）
得點 日本 二點 比島 九點 支那 〇點

□高障碍決勝
一着 村上正（日本）一四秒八（極東新記錄、日本新記錄）
二着 カシア（比島）一五秒〇（極東新記錄）
三着 バンセール（比島）
四着 ラペロ（比島）
得點 日本 五點 比島 六點 支那 〇點

□砲丸投決勝
一等 阿武功（日本）一二米九〇五
二等 陳寶球（支那）一二米八〇
三等 ブランゼラ（比島）一二米六五
四等 藤田喜代次（日本）一二米六四
得點 日本 六點 比島 二點 支那 三點

□八百米決勝
一着 青地玖磨夫（日本）一分五七秒二（極東新記錄）
二着 アンデス（比島）一分五七秒三（極東新記錄）
三着 ヤタール（比島）
四着 富江利直（日本）
得點 日本 六點 比島 五點 支那 〇點

□槍投決勝
一等 長尾三郎（日本）五九米八一三
二等 鈴木源三郎（日本）五九米一五五
三等 アントニオ（比島）五六米二二五
四等 劉約翰（日本）五二米七七
得點 日本 九點 比島 二點 支那 〇點

百米決勝に於て期待された吉岡選手が二着となつたのは意外とする所であるが、これは比島スターターの公正を缺くスタート合圖によりスタートを誤られたものである

□棒高跳決勝
一等 大江季雄（日本）三米九三
二等 符保盧（支那）
三等 松本伊和夫（日本）
四等 スイヘ（比島）
得點 日本 七點 比島 一點 支那 三點

フイールド競技は三段跳を除き左の如き成績になつてゐる

| | 日本 | 比島 | 支那 |
|---|---|---|---|
| 圓盤投 | 7 | 4 | 0 |
| 走高跳 | 8 | 3 | 0 |
| 走幅跳 | 5 | 5 | 1 |
| 砲丸投 | 6 | 2 | 3 |
| 棒高跳 | 7 | 1 | 3 |
| 槍投 | 9 | 2 | 0 |
| 合計 | 42 | 17 | 7 |

## 各競技成績

【マニラ十八日發國通】本日迄の水上陸上を除く各競技の成績は左の如くである

| | 日本 | 比島 | 支那 | 蘭印 |
|---|---|---|---|---|
| 庭球 | 一 | 一 | 〇 | 〇 |
| 排球 | 一 | 三 | 二 | 無し |
| 籠球 | 〇 | 二 | 二 | 無し |
| 野球 | 二 | 三 | 〇 | 無し |
| 蹴球 | 一 | 〇 | 二 | 一 |

## 清水選手失格と決定

【マニラ十八日發國通】清水選手問題は審判と監察員との合議により、清水選手を三着として終了したが、比島陸上側が更に抗議したので實行委員の問題となり、實行委員會は十八日午前の會議で監察員と審判の態度が輕卒であつたとし、その結果清水選手の失格を肯定したので、日本側は直ちにこれに抗議し新審判により再レース擧行を要求した

## 大運動會初の委員會

慶祝大典新京大運動會委員會では二十三日午後一時半から總務廳會議室で第一回總委員會を開催する

### 天氣と氣温

| | |
|---|---|
| 天氣 | 南西の風曇後晴 |
| 氣温 | 最高 二五度 最低 一一度 |
| 日出 | 前四時〇九分 |
| 日入 | 後七時〇三分 |
| 月出 | 前九時三六分 |
| 月入 | 後 分 |
| 滿潮 | 前 分 後 分 |
| 干潮 | 前 分 後 分 |

告示第六號

春季清潔法施行ノ件

管內居住者（滿鐵附屬地ヲ除ク）ハ左記標準ニヨリ檢査前日迄ニ清潔法ヲ施行シ警察官吏ノ檢査ヲ受クヘシ

但シ指定期日迄ニ施行シ難キ事由アル者ハ其ノ事由ヲ具シ當館警察署（新京以外ノ地ニ在リテハ所轄警察官吏派出所）ノ承認ヲ受クヘシ

昭和八年五月四日

新京總領事 吉澤清次郎

記

一、雨天ハ勿論曇天ノ日ヲ避クヘシ
二、住宅及物置等ニ生ル家具其他移動シ得ヘキ物品ハ全部交通ノ妨害トナラサル屋外ニ搬出シ家屋內外ヲ掃除シ成ルヘク通氣射光ヲ計ルヘシ
三、天井又ハ床下ノ外部ヨリ出入シ得ヘキ構造ノ家屋ハ可成天井裏又ハ床下ヲモ掃除スルコト
四、倉庫外ニ格納セル多量ノ物品等ハ出來ル限リ屋外ニ搬出シ尚家屋外ニ搬出シ得サルモノハ窓ヲ開放シ通風射光ヲ計リ且內外ヲ掃除スヘシ
五、疊敷物寢具及衣類等ハ三時間以上日光ニ曝スヘシ但シ日光ノ原褪色ノ虞アルモノハ蔭乾トナスモ妨ケナシ
六、水道栓井戸日常ノ食料品置場厨房浴室煙突、穴倉、地下室塵、芥箱下水溝便所及其ノ附近ハ特ニ入念ニ掃除シ其ノ破損部分ハ之ヲ修理スヘシ
七、邸宅內ニシテ濕潤ノ場所ハ土砂石灰又ハ木灰等ヲ撒キ其ノ乾燥ヲ計ルヘシ
八、塵芥其他汚物ハ火災ノ虞ナキ場所ニ於テ燒却スヘシ
九、土塲其他常ニ公衆ノ出入スル業態又ハ位置ノ關係上不潔ニ陷リ易キ場所ハ特ニ注意シ丁寧ニ掃除スヘシ
一〇、前各號ノ外警察官吏ニ於テ特ニ指示シタル事項ハ嚴重ニ勵行スヘシ

清潔檢査日割

| 月日 | 區域 |
|---|---|
| 五月二十一日 | 北門外派出所管內（但南嶺ヲ除ク） |
| 五月二十二日 | 新發屯直轄 寛城子南嶺張 |
| 五月二十三日 | 家灣四平街 |

# 釋尊降誕の意義（一）

新京佛教會金剛寺　利光智玉

釋迦牟尼如來は今より二千五百年前に印度に生れられし大聖であることは唯人も承知して居る所であります此の正當二千五百年に當り我新京佛教團は此の聖日を最も有意義に且つ盛大に記念すべく西公園陸上競技場南側高台に於て花祭りを勤修する事になりましたそれに先き立ち紙面を借りて一言釋尊降誕の意義を諸種の方面から見て申し求べたいと存じます

×

釋尊は迦羅衛城を中心とする釋迦族の一家長たる淨飯王の王子として生れ五族の教育を受けて生長し十九才にして妻耶輸陀羅を娶り後一子羅睺羅を擧げ廿九才にして出家生活に入り六年間苦修練行の後三十五才にして菩提樹下に正覺を得られました爾後四十五年間その正覺を證悟すべき教團を組織し八十才にして拘尸城に入滅せられたのであります釋尊降誕の意義はその菩提樹下の成道にありその理想の實現は爾後の教化並に教團組織祭に見ることができるのであります大体に左の三ヶ條に依れ解釋してみたいと思ひます

一、道徳主義
二、利他主義
三、自治主義

先づ第一に擧ぐべきことは佛教は皆は個人的生活に於ても社會的に於ても道徳的であるべきといふ事は教へるのであります佛の出發點は人生苦を脱するにありその苦の因を滅するのが涅槃であり涅槃解脱を得ると佛であるべき譯であります、ところが苦を脱するにしても涅槃を得るにしても換言すれば人格を完成するにその方法がなくてはなりませぬこの世の中の一切の營みは人格を完成することであることは近代に於ては凡ての人が大方自覺する所であります

×

その方法に關しては思想家が色々と數へ且つ實行せしめたのでありますが先づ時代によつて何が道徳的であるべきかは議論がありますが少くとも人らしい生活をする事がよいと云ふ事は古くから言はれて居るのであります所が所謂道徳的といふ事は人相手でありごく限られた範圍の事であるのでも少し高い所に目標を置かなくては徹底的の修養ができないどいふ者がありまた所謂道徳的なことの大部分を占めると古來から思はれて居た事に宗教的といふことがありこれがまた複雜な内容を持つて居ます兎とも角宗教的生活によつて始めて人生々活が完成すると云ふ見方をするのであります

# 安産するのは十九歳前後だ

## 赤十字社産院調査

△…初めてのお産は幾歳頃が最も良いかを調べる爲めに四千二百八十八人の初産につき年齡別及分娩經過の難易を調査した處によると、その最も無難と認めらるるのはお産が輕いのば十九歳前後である即ち十九歳の婦人の分娩時間は平均九時間四十九分で出血量平均一〇五瓦、手術を行ふ率も七、〇九%で比較的低率を示してゐる

△…つまり十七八歳に結婚して最初のお産をするのが最も良い譯であるが、而し初生兒の發育、死産及び初生兒死亡率を參考としなければならない、それは二十三歳の場合が最も無難で、死産の初生兒死亡率は五、七六%、初生兒体重は二八四二瓦で比較的良好である

△…故に二十三歳前後の分娩を最も良しとしなければならぬ、つまり二十二歳前後の結婚は健康な子を得る事になる尚次の子を生む迄に約二年二ヶ月の時を要するのが兒の發育に如も良い

# 海の外から

米陸軍の水陸兩用裝甲自動車

列强をアット言はせたが米國の無線裝甲自動車を建造して嚢に英陸軍ではアンテナ張りは負けず劣らず、今度水陸兩用の裝甲自動車を案出、此の程模型を完成して實驗の結果理想的のものが出來上つた

米國社交界に紙の洋傘が流行

米國社交界では紙の洋傘を使用してヤンキーイズムの發揮に努めてゐる、何んでも二回雨に遭うともう駄目となる代物であるが色とりどりな點と値段が安く輕いといふ點から向後暫くの間流行を見る模樣である

# 黒豆で作るコーヒー

本物より美味い

拵へ方は至極簡單で、黒大豆を（一升三十錢）ザット洗つてかはかしそれを一寸噛んで見て苦い位に炒ります、それを摺鉢で摺り潰し毛篩にかけてブリキ罐にでも保存して置き飲みたい時は湯一合に大匙二杯位を入れて、ザッと煎出して、砂糖味、或は鹽味、味の素微量など適宜に調味して飲みます

# 初夏・肌のお手入れ

## 地肌を綺麗に

### お化粧をしませう

これからのお化粧は勿論淡化粧ですが出來るだけ簡單になさるのがよいでせう、よく見つける事ですが、手入のよくない肌の上にこつてりと濃化粧をした婦人の頸筋や額などが、汗のために斑になつてゐるなどは、感心出來ないことです、白粉をつけなければいけないなら粉だけでも十分に出來ます、又水白粉でもよし、たつて濃化粧をしなければならぬ場合には下地をもう少し叮嚀にこしらへなければなりません、白粉をつけて顔を眞白にし口紅を眞赤につけるだけがお化粧ではありません、お化粧は個性を出すことが必要であつて他の人に似合ふからといつて自分に不釣合なお化粧を決してするものではありません

# 新刊紹介

「雄辯」六月號

◇此程、全國青年雄辯選手權大會を東京に開催して、非常なるセンセーションを捲起した雜誌「雄辯」の六月號は大會の氣焰未だ收まらぬか、どの頁にも今にも爆發しさうな魄力を藏しどの記事にも物凄いばかりの熱を潜めてゐる◇火焰天に冲するばかりの大會實況記事は元よりである熱の固まりのやうな松岡洋右氏の「昭和日本に呼ひかける一大獅子吼」、趣きこそ異なれ落語界の名匠三升家小勝氏の「高座生活六十二年」涙の出るやうな貴いユーモアにも味へば玉と輝く人生苦闘の光がある

◇其他にも經濟學博士木村增太郎氏の「死活戰上に立つ小賣商」法學博士芦田均氏の「日本青年の弱點」さては「米艦隊のパナマ强行通過は何を意味するか」「我が對支方針醱明の波紋」「時代を物語る新しい犯罪」等々求めて得ざるなしの盛況だ

◇特輯「新サラリーマン打明け座談會」……大學を出たけれどさて一歩社會へ乘出して待つものは何か、意味深き好座談會である

◇創作欄にも「紅花束」明石鐵也其他新味横溢、青年雜誌「雄辯」はどこまでも昭和日本の青年を髣髴させる潑剌味を忘れないのが嬉しい

# 菊池久米を走らせる

◇…菊池寛、久米正雄の御兩人を競走させたらと云つても、久米は走せたいのつりでは、長身、菊池は通りの滿洲豚ろしあの反對にハンデキヤップはらつけの五割てもどうかとブはれるの上では◇…とこくをのし始めると一度火作品を散るまるは、相當花のみもグ誌上であ久米のキヽ菊池の「一日の今「金環蝕」が人氣の大接戰をつゞけてゐるのでも分る◇…といつて御兩人最初から競走のつもりでスタートした人ではないのだがこの犬ものを夢サラマンマとこの大レースに追込んだのが、キングの編輯者

# ラヂオ

二十日（日曜）新京

午前一一時五〇分座談會（全滿亞日本全國中繼）「新京を語る」主催者
出席者新京日報社長　長谷川正雄
同在鄕軍人分會長　箱田琢磨
同法律時報社　四戸友太郎
同長春洋火公廠　勘崎仙英
　佐藤精一

午後〇時五〇分野球試合實況（東京より）「法政對帝大」東京大學野球聯盟リーグ戰—明治神宮外苑野球場より中繼—

同二時三〇分大角力夏場所實況（十日目）東京より—兩國國技舘より中繼—備考野球終了に引續き角力を放送し左の定期放送時間には中斷す

同四時〇分子供ノ時間
一童話　花まつり　岡田布教師
二花王マツリ歌　日曜學校生徒
三同　幼稚園兒

同五時二五分ニュース氣象豫報
四講演　田中布教師（鮮語）

同五時三〇分演藝（鮮語）

同六時〇分ニュース（東京より）
青長　金麓彬

同六時二〇分ニュース氣象豫報、番組豫告

同六時三〇分漫談（東京より）
女夫ばなし　西村小樂夫
伴奏指揮　渡邊健次郎

同七時〇分哥澤（東京より）
松居松翁詞哥澤相模曲
一、雨の降る夜
二、飛行機
三味線　哥澤實ひろ
唄　哥澤實佐久

同七時二〇分ピアノ獨奏（東京より）井口基成
一、熱情奏鳴曲ベートーヴエン作曲
第一樂章アレグロ、アッサイ
第二同同アニダンテ、マンキモト
第三同同アレグロ、ラノントロッポ
前奏曲（二つ）ショパン作曲
（イ）第十五番變二長調
（ロ）第廿四番二短調

同七時五〇分連續講談（東京より）堀部安兵衛（第二席）田邊南龍

同八時三〇分時報ニュース（東京より）

同八時四五分時事解説（鮮語、京城送り）「奉天の近況に就て」全滿朝鮮人民會聯合會奉天日本居留民會理事　朴準秉

同九時〇分滿洲演藝（新京戯院より中繼）—引續ニュース氣象豫報番組豫告（滿語）

# 本社特選 名士圍碁對局（十七）

醫學博士東雲會總裁　二段格　永峰勝市
聯珠八段關東聯珠社々長　四段格　小島力次郎

互先先番

●百四九 を一
○百五十 る一
●百五一 わ一
○百五二 ろ二
●百五三 ぬ十
○百五四 を十一
●百五五 わ十二
○百五六 ち十
●百五七 は八
○百五八 い九
●百五九 ほ八
○百六十 に九
●百六一 り十九
○百六二 を十七
●百六三 ろ九
○百六四 を九

本日●百四九より○百六四まで

## 戰記

雲玉山人

白百六手は恐く全局面に大斷を與へた著しからぬ一手だつた。然も、黒百十一以下の侵略に効を奏されて居る。白陣の内陣どうも面白くない感じがする。然し、此の結果、黒として勝となるかは恐く瞭察せられる。かでない。黒に幾分利のあるやうにも思へるが、それも極微で眼に見えるか見えないかといふ小さい動きである。流石に兩氏の苦心が窺はれる。



## 公示催告

鐵嶺老松町八番地
申立人　大矢組株式會社
新京東四條通二番地
右法律上代理人新京支店
支配人　長尾芳男

右申立人ハ左記表示ノ證書ニ付公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和九年十一月二十日午前九時迄ニ當舘ニ權利ヲ届出テ且證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ届出及提出ヲナサヽルトキハ其無效ヲ宣言ス可シ

昭和九年五月十七日
在新京日本帝國總領事館
領事　花輪三次郎

●目録
一、證券の種類　滿鐵貨物引換證第七六一號
一、品目　高粱
一、數量及重量　三三三袋二九九七〇瓩
一、價格　金一千圓
一、證書ノ日附　昭和九年三月二十三日
一、荷送人　大矢組株式會社新京支店
一、荷受人　三菱商事株式會社大連支店
一、積込驛　公主嶺驛
一、荷卸地　大連埠頭
一、支拂地　大連
一、最終ノ所持人　大矢組株式會社新京支店
以上

# 北鐵のクロス問題 圖滿に解決す
## 圖寧線工事に着手

懸案となつて居た圖寧線の北鐵線クロス工事は圓滿解決、去る十五日より着手して居る 同クロス問題に去る五日の北鐵理事會で李督辦とバンドーウラ副理事長代理間の協議の結果圓滿解決、ソ聯側は右クロスに同意、理事會は直ちに當日文書を以て管理局に命令を發したが八日石村ハルビン滿鐵建設事務所長は管理局を訪ひ本問題の技術的事項について打合せを行ひ工事着手が決定されたものである

### 奉天造幣廠 鑄造情況

【奉天國通】奉天造幣廠に於ける最近の貨幣鑄造狀態を聞くに目下鑄造中の貨幣は白銅貨一角及五分黄銅貨一分及び半分の四種で晝夜兼行作業を續けて居るが現在迄の鑄造高は約八十五萬枚の多數に達して居ると

### 朝鮮人蒙古人間に 水田問題紛爭
#### 大使館より興安總署へ折衝

【チチハル國通】興安南分署札 特旗後巴岱地方の朝鮮人百二十戸約五百五十名は三月上旬より同地西方約五方里胡仙堂地方に有望なる

＝水田＝を發見し八百五十天地を十ケ年間の契約で七千圓を投じて農具を借入れ水田耕作の準備を進めて居たが此程準備工作を終へた所同地蒙古人は水田へ水を供給するため蒙古人の耕作せる畠に使用する水の不足を憂慮して代表者數名を索倫公署に派した爲め四月二十日前後に至り同地方蒙古官憲は鮮農の新たなる水田耕作を禁止すべく兵士二十餘名を現地に急派し鮮農に對し即時撤退を要求したが鮮農側に於ては數千圓の資金を投じ既に植付に着手してゐる際とて

＝突然＝なる蒙古官憲の撤退命令に不滿を抱き當地領事館に救濟方を懇請して來た爲め、當局に於ては大使館を通じ種々興安總署と交渉の結果蒙古人の被害を參酌し危險なき土地に移住せしめる事に決定したが今回領事館より三名の領事館員を現地に派遣し、興安南分署員と共に調査せしめた結果水田により被害を被る畑は水田面積の數十分の一にすぎず、微細なるものであり、且既に水田の植付けをなしてゐる際とて今更外に移す事は不可能なるものと判明、鮮農をそのまゝ水田耕作に從事せしめ、之によつて起る被害は辨償金として蒙古人に支拂ふ方針で興安總署と再交渉する事となつたが現地に於て蒙古官憲は鮮農の撤退を極力要求して居り鮮農としても死活問題なるが故に極力之に反對目下兩者間に於て

＝險惡＝なる空氣がたゞよひ何時衝突するやも計り知れず、當局に於

### 康平縣下で七千天地 個人名義三年計畫で商租

【奉天國通】滿洲事變以來一般民間に於いては個人名義による廣大なる土地の商租は出來得ないものと信じて居る模樣なるが撫順居住佐野節、山本有常兩氏は今回水田經營の目的を以て平康縣第三、四區七千天地の土地を滿人より商租すべく總領事館に對し願書を提出したので總領事館では取敢へず本年度割當の分一千天地に對する商租證明を與へたが右計畫は本年度に於いて一千天地を二年度及び三年度に於いて各々三千天地宛耕作するものでこれが小作には鮮農を使用する筈であると、而して右は滿洲事變以來個人名義にかかる廣大なる土地の商租契約をなすは今回が始めてである

ては新京に於る交渉成立迄領事館警察署朴巡査部長以下三名を武裝させ之が鎭撫中である

### 營口商工會議所 規模を擴大

【營口國通】營口商業會議所は内地は勿論朝鮮、樺太、滿洲各地が何れも會議所規模を擴大して商工會議所となれるに拘はらず、依然として商業會議所として殘された存在であつたが愈々來る六月一日商工會議所と改稱規模を擴張する事となり、此程領事館に認可方申請した、これで日本の會議所は悉く商工會議所となる譯けである

### 日清汽船 無配當繼續

【東京國通】日清汽船では十八日午前十一時より大阪ビルに定期總會を開催し無配當繼續を可決した

## 「共販會社は存續されん」
### 歸連の伍堂製鋼社長語る

【大連國通】觀櫻御會に御招きの光榮に浴し上京した伍堂製鋼所社長は御會後製鐵共販會社問題等につき中央關係各方面と折衝、十八日午前十時半「うすりゐ丸」で歸連したが左の如く語る

日本製鐵合同に依る共販會社の存廢並に販賣人の措置等に就き日鐵其他關係方面と折衝したが一致した意見としては販賣統制の必要上依然存續すべしといふことになり又販賣人の措置に就いては未だ決定に終つたが手數料の減廢に依つて單價低下の必要上販賣中間機關は廢止の意向に傾いてゐる、然し早急に處分すべきでないと言ふのが大體一致した意見で具体案を作成の上は主務省の認可を得ればならぬから最後の見極めはつかないが骨子は變らぬと思ふ昭和製鋼所のクラック問題も大分騒がれたが取替へを要する部分は二分程度で費用も一萬八千圓位だ、工事は豫定通り進捗してゐる樣だから操業は送電設備さへ遲れねば豫定通り開始出來る

### 豫算廿萬圓で 水産研究所を建設
#### 奉天省漁業總局に於て計畫

【營口國通】在營口奉天省漁業總局では既報の如く去る一日以來徵税事務を税捐局に移管して以來專ら漁業行政の充實擴大計畫を考究中であつたが、此程その第一着手として豫算廿萬圓を計上し水産研究所を渤海灣に沿つて建設する事となつた、實現の曉は滿洲國唯一最大の水産研究所として頗る期待されてゐる

### 爲替取扱局 十三局增設
#### 交通部より認可

【奉天國通】奉天郵政管理局では各地方在住商民の便宜を圖るため爲替取扱局の增設方につき中央部に稟申中のところ今回交通部より許可があつたので煙臺外十三ケ所に爲替取扱局を增設しその取扱金額の限度を百元と定めた、尙その他從來の磐山局外五局の取扱金額限度百元を二百元に、山海關局外三局の三百元を四百元に各々增額したゝめ同地方居住商民は商取引送金等に多大の便宜を得る事となり非常に歡迎されて居る

## 新京を中心とした 綜合經濟情況（四）
### 滿洲事情案內所調査

燐寸製造業　新京に於ける燐寸製造工業は現在日清燐寸會社、吉林燐寸會社新京支店寶山燐寸工場、長春洋火工廠の四工場である、而して各社の現勢は次の如くである

| 工場名 | 資本金 | 一箇年生産能力 | 商標 |
|---|---|---|---|
| 日清燐寸 | 三〇〇千圓 | 三七、五〇〇箱 | 來福 |
| 吉林燐寸 | 七五〇 | 二三、五〇〇 | 招財 |
| 寶山燐寸 | 一一五 | 五二、五〇〇 | 寶山 |
| 長春洋火 | 一三二 | 五二、五〇〇 | 富貴 |

右の中、吉林燐寸及び日清燐寸は經營不振の爲め大正十三年瑞典系の支配下に置かれたが、事變前日支同業者の懇請に依つて關東北四燐は燐寸の專賣法を實施し、新國家成立後、更に燐寸公賣制度が採られるに至つて、さしも永い間の四億の老大な資本を擁し滿洲の燐寸市場を獨占してゐた瑞典燐寸トラストは本國に於ける同財閥の沒落と共に漸次衰退の途を辿り、昭和九年二月遂に前記吉林燐寸、日清燐寸及び吉林製軸の三社の過半を占めてゐた瑞典系の持株全部が長春洋火及寶山燐寸に賣却され、玆に全く瑞典財閥は滿洲から影をひそめる事となつた

寶山燐寸及長春洋火の二社は純邦人經營として昭和二年創立されたもので、瑞典系との競爭に長い間の苦難を經て來たが、滿洲國政府の工業統制の方針の中に、之等全滿斯業合同會社を打つて一丸とした燐寸合同會社の實現も近きにあり

と見られてゐる

油房業　歐洲大戰當時の好況時に勃興した斯業は、當初相當活況を呈し、四國の好材に依つて各工業共、操業頗に賑はつたのである、其後米國の非常關税、獨逸の豆油關税の障壁に衝突するの致命傷に遂ひ、加ふ戰後の財界恐慌來襲するに及び何れも經營難に陷つた、又大正十三年滿鐵對東支の運輸協定破裂の爲、當地の油房界は材料蒐集上不測の大打擊を蒙り殊に昭和初年大連に於ける大豆原料及吸收策の講ぜられるに至つて以來常に運賃割高となり、製品の販賣路又意の如くならず加ふる工業用水の不足勞銀高或は工業資金融通の不圓滑等の惡因に阻まれ、爾來逐年不振に赴いた而して當地に於ける製品の販路を見るに、原料蒐集に便利な＊通を南に控へ、又運輸上優越の地位を占むる哈爾濱を北に控へて居る關係上其の中間にあつて頗る不利な立場にある當地は製品の相場に於ても、大連方面と逆鞘になること珍しくなく、日本內地との取引は殆んど絕望であつて、僅に朝鮮方面に販路を求め得るのみの狀況であるが將ゞ裏日本への鐵道の完成と共に相當有望視されてゐる

現在新京に於ける斯業工場は滿洲製油（邦人經營）及益發合（滿洲人經營）の二者を以て大規模經營とし、外に滿洲人經營の小規模なるもの九工場（內一工場休止中）がある、滿洲製油及益發合の二工場に於て製造される豆粕は四十六斤の丸粕にして、兩工場一日合計六千八十枚の生産能力を有し、生産品は朝鮮八割大連方面二割の割合で殆んど全部輸出され、小工場の製品は十八斤の丸粕で十一工場一日合計五百五十五枚の生産能力を有し、生産品は地元に於て消費され、其の大半は馬糧となる

前記二大工場に於ける豆油一日の生産力は合計三千四百斤で、他の小工場は合計一日千七百斤である

石鹸製造業　現在當地に於ける石鹸製造業は邦人經營一（怡信石鹸工業合資會社）滿洲國人經營四であつて、邦人工場は主として化粧石鹸を製造し、滿洲人工場は洗濯石鹸の製造を主とし、蠟燭製造を兼業する、洗濯石鹸一箇年生産額は約九萬六千打、五萬五千圓見當で、殆んど當地に於て消費され、化粧石鹸は年産額六千打、四萬八千圓見當で當地に於て消費される外、吉林、哈爾濱、奉天、滿鐵沿線に移出されるものが少くない

前記怡信石鹸工業合資會社は大正十二年に創立され、製品は始んど全部滿洲人に需要され、邦人に消費されるものは極めて少數である

滿人經營の工場は洗濯石鹸の外に年合計二萬六千箱（千五百本入）六萬五千圓內外の蠟燭を生産してゐる

## 海外經濟

▲銀塊及爲替

| | | |
|---|---|---|
| 倫敦銀塊 | 一九片八分三 | |
| 同　遠限 | 一九片六分七 | |
| 紐育銀塊 | 四四仙四分 | |
| 孟買銀塊 | 休　會 | |
| 米英爲替 | 五弗一仙八分一 | |
| 米日爲替 | 三〇弗三七仙 | |
| 米支爲替 | 三三弗八〇仙 | |
| スチール株 | 四三弗四分三 | |
| アナゴンダ株 | 一五弗〇〇 | |

▲米　棉

| | |
|---|---|
| 現　物 | 一二仙六〇 |
| 六月限 | 一二仙三八 |
| 八月限 | 一二仙四五 |
| 十月限 | 一二仙六四 |
| 十二月限 | 一二仙七六 |
| 三月限 | 一二仙八八 |
| 五月限 | 一二仙九九 |

▲印　棉

| | |
|---|---|
| ブローチ | 一九八留比 |
| オームラ | 一七五留比 |
| ベンゴール | 一三三留比 |

▲上海標金

| | |
|---|---|
| 昨　止 | 一〇二一七〇 |
| 高　値 | 一〇二〇〇 |
| 安　値 | 一〇一七〇 |
| 本　寄 | 九九九五 |
| 歩　値 | 一〇〇一〇〇 |

▲上海日本向

| | | |
|---|---|---|
| 第一回 | 一九五〇 | 一九五三〇 |
| 第二回 | 一〇〇〇 | 一九五〇〇 |
| 第三回 | [illegible] | [illegible] |

▲上海倫敦向

| | |
|---|---|
| 賣　値 | 一志三片一六分九 |
| 買　値 | 一志三片八分五 |

▲上海紐育向

| | |
|---|---|
| 賣　値 | 三三弗四分一 |
| 買　値 | 三三弗一六分五 |

▲大連金鈔票

| | | |
|---|---|---|
| 現　物 | 一二八五 | 一一三〇五 |
| 近　限 | (先限) | |
| 寄　付 | 一二三五〇 | |
| 歩　値 | 一二三五〇 | |
| | 一三〇〇 | |

## 各地市場

▲大連上海向

| | |
|---|---|
| 引　止 | [illegible] |
| 高　値 | [illegible] |
| 安　値 | [illegible] |
| 出　來 | 一九七萬 |

▲大連煙台向　九七〇〇

▲阪神日米爲替

| | |
|---|---|
| 第一回 | 三〇弗四分一／三〇弗八分三 |

▲大阪株式

| | | |
|---|---|---|
| 大　株 | 一三三七〇 | 一三三六〇 |
| 大　新 | 一三四七〇 | 一三四四〇 |
| 鐘　紡 | 一三六九〇 | 一三九〇〇 |
| 同　新 | 一三一九〇 | 一三一六〇 |

▲同　短期

| | | |
|---|---|---|
| 大　新 | 一三三二〇 | 一三三一〇 |
| 東　新 | 一三一一〇 | 一三一七〇 |
| 日　産 | 一七一九〇 | 一七一六〇 |
| 鐘　新 | 一三四七〇 | 一三四四〇 |

▲大連株式

| | | |
|---|---|---|
| 五　品 | 二六六〇 | 二六六〇 |

▲大阪三品

| | | |
|---|---|---|
| 當　限 | 二二四六〇 | 二二四九〇 |
| 六月限 | 二二三七〇 | 二二三五〇 |
| 七月限 | 二〇九三〇 | 二〇九四〇 |
| 八月限 | 二〇五九〇 | 二〇六五〇 |
| 九月限 | [illegible] | [illegible] |
| 十月限 | [illegible] | [illegible] |
| 先　限 | 一九九一〇 | 一九九四〇 |

▲大阪棉花

| | | |
|---|---|---|
| 當　限 | [illegible] | [illegible] |
| 先　限 | [illegible] | [illegible] |

▲大阪期米

| | | |
|---|---|---|
| 當　限 | [illegible] | [illegible] |
| 中　限 | [illegible] | [illegible] |
| 先　限 | [illegible] | [illegible] |

▲仁川期米

| | | |
|---|---|---|
| 當　限 | [illegible] | [illegible] |
| 中　限 | [illegible] | [illegible] |
| 先　限 | [illegible] | [illegible] |

▲横濱生糸

| | | |
|---|---|---|
| 現　物 | [illegible] | [illegible] |
| 當　限 | [illegible] | [illegible] |
| 先　限 | [illegible] | [illegible] |

▲神戸豆粕

| | | |
|---|---|---|
| 五月限 | 三一 | 三一 |
| 六月限 | 三二 | 三二 |

▲大連特産

| | |
|---|---|
| 青　筋 | カルカツタ麻袋　二六留比一六分三 |
| 鑛　替 | 二三留比三分一 |
| | 九留比四分一 |
| ◎麻　袋　現　物 | 三三二厘 |

◎大豆　寄　引

| | | |
|---|---|---|
| 袋　込 | 三五九 | 三六一 |
| 五月限 | 三五九 | 三五九 |
| 六月限 | 三六二 | 三六二 |
| 七月限 | 三六四 | 三六五 |
| 八月限 | 三六六 | 三六八 |
| 九月限 | 三七一 | 三七〇 |

◎豆　粕

| | | |
|---|---|---|
| 現　物 | 一二九 | 一二九 |
| 六月限 | 一二九五 | 一二一〇 |
| 七月限 | 一三〇五 | 一三〇五 |

◎豆　油

| | | |
|---|---|---|
| 現　物 | 九〇〇 | 九〇〇 |
| 六月限 | 九二五 | 九二五 |
| 七月限 | 九二五 | 九二五 |
| 八月限 | 九二五 | 九二五 |

◎高　粱

| | | |
|---|---|---|
| 現　物 | 一七八 | 一七五 |
| 五月限 | 一七八 | 一七八 |
| 六月限 | 一八一 | 一八一 |
| 七月限 | 一八二 | 一八二 |
| 八月限 | 一八九 | 一八七 |
| 九月限 | 一九三 | 一九一 |

## 新京市況

| 特産 | 現物 | 出來高 |
|---|---|---|
| 大　豆 | 八、六五 | 五車 |
| 高　粱 | 三、四五 | 四車 |
| 小　豆 | 六、〇〇 | 一車 |

◎錢　鈔

| | |
|---|---|
| 鈔票對金票 | 一一、八〇 |
| 現大洋對鈔票 | 一〇七、一〇 |
| 現大洋對金票 | 一〇六、三〇 |
| 國幣對金票 | 九五、八〇 |

新版 江戸八景（禁上映上演）　行友李風氏作　鰭崎平偷二氏畫

### 江戸役者と御殿女中　五〇　行友李風

『それは、まあ、さうですが』

半六は、與兵衞の顏色をうかゞつてゐたが。

『さう、ほじくつて考へて來た日にや、こんどのやうな、大それたたくらみも出來ねえわけぢやありませんか。──それとも旦那に、なにか、いゝ考へがあると仰しやるんで──』

『うん──』

與兵衞は、急に、目を輝かして膝をにじりよせ、聲をひそめて。

『實は、考へがないわけでもないのだ──』

『と仰しやると──』

半六も、同じやうに息をつめて相手の方に身體をのり出すと。

ならやつてくれないか、──といふことになりはしませんかね』

『ま、まあ、さうだ──』

與兵衞は、また、さぐるやうな目付きで。

『どうだ。──おまへさんの考へは……』

『できませんよ──』

『えッ！』

『できませんよ──』

半六は、投げだすやうな調子で

『あつしは、そんな馬鹿ではありませんからね──』

『うゝん──』

與兵衞はうなつた。

うすく、半六のよくないうわさを耳にしてゐた與兵衞は、この男にたのんだら、よも、いやとはいふまい、──と、高をくゝつてきりだしたのが、にべもなく退けられてみると、あはてざるを得な

い。──

うろく、目のやり場にこまつてゐると、その有樣を、にんまりわらひを浮べてみつめてゐた半六

『いまもいふ通り、あつしは、そんな大それた眞似のできる男ぢやありませんがね。──しかし、その宗の市とかいふ野郎は、旦那にばかりぢやなく、あつしの伯母──の尾張屋のところにゐる伯母にも生きてゐちや迷惑な野郎なんですから、あつしも、ひとごとと濟ましちやゐられません。──幸ひ、といつちやなんだが、あつしの遊び仲間の知り合に、人殺しなんか、屁とも思はねえ野郎がゐるときいてゐましたから、何ならそいつに、一つ、あつしから、たのみこんでみませうか』

『うん──』

與兵衞は、また、生氣をとり返して。

『それは、さいはひ、──いやなんだ。──さうしてもらへればこれに越したことはないが……』

◇……

『……その坊主さへこの世にゐなけりやみながみな、枕を高くできるわけだ──』

『………』

『な──お前さんは、さう、思はないかね──』

といひつゝ、意味ありげなまなさしで、見つめた與兵衞。

『なるほど──』

半六は、大きくうなづいて。

『つまり、そいつを殺しちまはうつてわけなんですな──』

『ま、さうだ──』

『………』

半六は、ぢつと、與兵衞の目をのぞき込んでゐたが、やがて。

『旦那……』

と、さもくあきれたやうに。

『旦那は恐ろしいお人ですな』

『いや、なに……』

與兵衞はあはてきつて。

『いまのは、さうしては、どうかなといつただけで、別に、その……』

『しかし、さういひだしなすつたからにや、あつしにやれるもの

日曜　辛卯　大安　開　昴宿
五月二十日　四月八日

●一白の人　勇氣を挫かず眞面目に本分を盡せば發達す　申と辛と丑が吉
●二黒の人　成功を焦りて半途に挫折を生ずることあり　丙と壬と子が吉
●三碧の人　諸事男性的の行動により終始する時は大吉　丁と申と亥が吉
●四綠の人　一事に執着すること能はず成功を期し難し　申と辛と亥が吉
●五黄の人　策の施こしやう無きまで行詰りを生ずる日　甲と庚と子が吉
●六白の人　一時的の悅樂を見るも悲哀に暮るゝ不安日　乙と申と辛が吉
●七赤の人　能書きほど藥の效なきが如し病厄怪我注意　申と辛と丑が吉
●八白の人　狐狸に誑かされぼう然たる痴人の如き狀態　壬と癸と丑が吉
●九紫の人　氣運充廣して才能の及ぶ所發展容易なる日　丙と丁と亥が吉

大正九年十二月十九日第三種郵便物認可

# 新京日日新聞

朝刊　五月二十日（日）

發行所　新京日日新聞社　新京永樂町四ノ一　電話三二五・三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　谷啓二郎



## 農村パニツク打開 座談會の内容（二）
### 大豆慘落は政治的危機招來 破局的過程の農民

奉天票は國幣に統一され實業局は廢止され、地方の仲介機關は土豪劣紳の名の下に征伐され中央と村との聯絡が杜絶した、これは新興滿洲國發展途上必然の一段階であらうが之等傳統的金融經濟機關を喪失した滿洲の土着社會は適當な仲介の實際的裝置を見ざる中にブロック經濟化の暴風の前に暴されたのである、坊主の說敎より高利貸と云ふ事もある、決潰した奔流にコンクリートでは間に合はなかつたのである、然し本日の意見交換により幸ひ中銀は必要なところにはどんどん金を融通すると言ふ意見であり、又政府の方針として新に農村金融組合の大々的結成が確立されると言ふことが判明した、即ち天票の代りに中銀の札、土豪劣紳の代りに農村組合若し之が完成した曉單に金融のみならず、政治の點でもスムースに行くであらう、吾々はこの成果に期待と注意を拂ふものである

×　×

と、以下各家懇談の概容、問題の中心を紹介して見よう（文責筆者）

先づ開會の挨拶に於て主催者側を代表して小澤協和會委員は

小澤協和會委員　滿洲國は建國以來順調な發育をなしつゝあり特に治安は豫期以上の安定を見るに至つたが唯我國立國の大宗である農村經濟は諸種の事情のため疲弊の域を脫せず寧ろ國民經濟の根幹をなす特產物は異常な下落を告げ且つ金融の不圓滑と相俟つて都市農村共に安居樂業の曙光を失ひつゝあるのではないかと憂へられる現狀にあり、この農村不安に乘じてソ聯の魔手は既に動きつゝあるのである、斯くの如き狀勢に於てこの經濟的實況を離れて單なる樂士の宣傳は何等效力を及ぼし得ないのである速かに實際的な農村對策を樹立するの必要なるは云ふを俟たない、協和會はこゝに既設並に各方面唱導の各種對策を討議し眞に實效ある政策を決定する一助にとて本座談會を主催するに至つた、と本會開催の主旨を說明し

次いで坂谷次長座長席につき農村の現狀如何より各項目につき各氏の意見交換に入る

**北滿農村の現狀**

大羽チチハル事務局副局長　北滿農家の收支狀況の數字的說明は全般的調査未了のためこゝに報告し得ないのは遺憾であるが、窮乏の狀況は春耕貸款八百萬圓の內一萬數千圓しか返却されなかつた事實について見ても明らかである、即ち之等の資金は春耕に用ひらる前に何よりも先づ食糧、家屋修理（水災善後）小口決濟、未拂稅金　勞銀支拂、農耕器具購入等直接生きんがための費用に使はれたのである、先づ生きんか爲めに資金を必要とする現狀に於て返却の難易は想像に餘りがあらう

疲弊の原因としては

一、水災、匪賊の被害
二、種子、食糧、馬匹の缺乏、一般必需品の貢騰、勞力不足、勞銀貢騰、耕地の荒廢及減退並にその他諸悪原因による生產力減退とその結果なる減收
三、特產價格の暴落
四、地方工業の操業中止、物々交換の停止による金錢經濟の重壓加重
五、小額貨幣不足のための諸拂の不利
六、春耕貸款　貸付の利用方法の不備に依る負債の固定化
七、地方稅その他の經費の負擔加重
八、糧棧、交易所の機能停止による資金缺乏、金融難
九、農村購買力減退による商業の不振等が擧げられるが

目前差迫つた困窮としては馬は缺之し之を購ふためには五十圓要る、又銀行に利息を拂はねばならない、拂はないと一分八厘の延滯利息を取られる、稅金の取立が嚴正で拂はなければ春耕資金が借りられない、かてゝ加へて農產物の暴落に農民は地權を喪失する者が多いと言つた狀態である

## ブロック經濟と 國家貿易統制（上）

經濟學士　田中新一

大戰後に於ける世界市場は戰前に於ける後進國、植民地、半殖民地の諸工業の發達、歐洲大陸內の小國分立、夫等が各々國內產業の育成助長と海外輸出增進を圖り出したことにより ＝戰前＝ に比し甚だ狹隘化された、それにも拘らず各國共に合理化政策によつて愈々益々生產を擴張することに努め、しかも國內消長は 獨占組織 によつて或は獨占價格の維持吊り上げをなし或は勞賃を引き下げて勞働者農民を壓迫することにより生產過剩を一層甚だしくその捌け口を海外市場に求むるに至つた、國際貿易戰は日に日に激化し必死になり執拗になつた、若し此の貿易戰に敗退し自國產業が壓迫され破壞されんか、それは單に一企業一產業の破滅に止まらない、國家の運命が他の國家の 左右に委 せられる虞れがあり他の資本主義國家の奴隸に化することになる、それ故に貿易戰に於ては ＝國家＝ は全力を擧げて自國產業家保護のための凡ゆる手段を講じ、彼等のために出來るだけ確實なより廣大な市場の獲得に努力する、最近主要資本主義諸國の主唱の下に組織され、或はされんとしつゝある經濟ブロックはその 主動原因 の一を玆に見出すのであるブロック經濟思想か一面戰後の反動思想たる國家主義に影響され、一國の經濟の浮沈が世界經濟に依存することは國防上、經濟上、その國の存立を危險にするとなし國家の確たる獨立を維持するためには國內の經濟組織を合理的に再組織し計畫的に統制し 自給自足 の經濟を確立しなければならぬとの自覺が諸國民間に勃興したためである然し他面に於てそしてより一層根本的な理由は世界主要資本主義諸國の產業のための市場として各自の領土、植民地勢力範圍內の後進國を確實に獲得することにある、今日の程度の世界經濟の發達に於いても、一國內に於いて假令それがより擴大されたブロック地域內に於いても充分に 封鎖的な 自給自足の出來る國は世界に稀である、しかも尙、封鎖的なブロック建設に努力して居るのは明かに自國產業のための市場獲得の ＝意欲＝ に出でたものである、一九三二年八月カナダの首都オッタワに開催された大英經濟會議は明かに之であつて其の結果たる英國及び印度の我が綿業壓迫の行動は、餘りにも明白にその意圖を示してゐる

## 各宗派を超越して 皇道精神宣布
### 敎神尊王の思想鼓吹

現下の國民精神の弛緩頽廢を矯め各宗敎宗派を超越して敬神尊王の思想を鼓吹し我國內外非常時に際して陷り勝ちな思想混亂を防ぐ目的の下に舊臘來野田男爵、大森猾之介大佐石井良吉中佐、宗敎家淸水英範氏等數氏が發起人となり伊勢神宮奉仕會の設立準備中であつたがこの程に至り約半ケ年振りにその準備も整つたので神田明神境內の開華樓に於いて第一回打合せ會を開催し會の目的、事業、役員等について協議決定するところがあつた、即ち神宮の參拜者は每年二百五十萬を突破してゐるので、これらの參拜宿泊者に對して低廉な實費で賄ふ他に隨時斯道權威の說話、講演等を聽取せしめて敬神の念を强め且つ皇道の大本の体得に努めると共に全國各地には支部を開設し皇道精神の涵養宣布の道場網を張らんとするものである、更に篤志家の寄附を得て經費十五萬圓內外で總延坪七百坪、三階建て古風を加味した純日本式な神都國民會館の建設についても具体案を練つてゐる外、顧問として淸浦奎吾伯、井上淸純、井田磐楠兩男爵、小笠原長生子爵佐藤鐵太郞中將、千坂智次郞中將、南鄕少將、林彌三吉中將、井上一次中將、頭山滿、德富猪一郞の諸氏を推し目的遂行に努力してゐる、尙第一回打合會に於て決定した三大綱は左の通りである

一、伊勢兩宮參拜者をして參拜の本旨に徹せしめる爲め國民精神の一大道場として宇治川市五十鈴川畔に神都國民會館を建設すること
一、每年四月十五日に神宮國民祭を神都及び全國各地に於て行ふこと
一、神都國民會館に「皇道文庫」を設置する他に機關誌「神國之日本」を發行すること

## 共同金庫案 再び審議さる
### 輸出生糸販賣統制に關し

輸出生糸販賣統制に關しては輸出生糸販賣統制調査會の答申に基づく農林省原案のうちから問屋免許制及び取引登錄制のみを ＝抽出＝ して輸出生糸取引法として昨議會を通過したが、それだけでは輸出販賣部門の統制には微力たるを免れず、而も昨今の糸價低落の現實に鑑みてもこれが統制の强化はますます焦眉の急と目されるにいたつたので農林省ではた十六日農相官邸に同調査會の特別委員會を再開した即ち來るべき特別委員會では去る二月末總會で留保の形となつた當局原案の共同金庫（制高制低價格設定を含む）が再び審議の材料に供される筈で右を基礎に相當活潑な意見が鬪はされた、共同金庫案に對する輸出者及び問屋筋の反對はいまだ緩和されてゐないが事態の推移とともに糸價安定の必要なことが輿論になつてゐるので、共同金庫案そのものはものにならぬまでも何らかこれに代るべき案が眞面目に論議された蠶糸局としては臨時議會召集を一先づ豫定してなるべく早く ＝成案＝ をまとめる方針で委員會の空氣次第では獨自の代表を出して審議を促進すべく着々準備を進めてゐる

## 天照園樂土建設に 大和男子勇躍（下）
### 日本先陣移民の狀況報告

**生活狀態**

家屋は瓦屋根型土造支那式平屋で、一軒に二人宛住居し、食事は一日三回、主食は高粱飯、副食として野菜、肉類を用ひ味噌豆腐類を自製して使用してゐる

一日一人分の食費は約十錢で共同炊事を行ふ、給與第一期生第二期生は被服を各自の支辨とし第三期生には夏服多服防寒具等を給與し一ケ年の小使として一人分十八圓給與する金州大房身農事實習所に於て各實習を兼ね氣候風土衣食に慣熟せしむる訓練を受けたるを以て錢家店農場に移住後に於ても健康に支障を來すことなく、眼、耳、鼻、齒等各自持病疾患の外移住後發生せる特殊的疾病はなく感冒、腹痛等に罹るものはあるが賣藥の服用に依り全治する狀態である

**本年度農場の耕作法**

第一農場　第一期生二人第三期生一人一組となり二十二天地半
第二農場　第二期生四人一組となつて二十二天地半
第三農場　第一期生一人、第三期生四人一組となつて九十天地
事務所所屬農場三百六十天地は共同耕作とする
昭和十年度よりは第一期生は獨立して一人宛四分の一方地宛耕作の豫定である

移住者人員入植年月日農場割當表

| | 第一期生 | 第二期生 | 第三期生 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 第一農場 | 二六 | | 一一 | 三七 |
| 第二農場 | | 二七 | | 二七 |
| 第三農場 | 一 | | 四 | 五 |
| 計 | 二七 | 二七 | 一五 | 六九 |
| 渡滿年月日 | 八、三、元 | 八、五、三 | 九、四、一〇 | |

昭和九年度經費及豫算

收入の部　三〇、〇〇〇圓（東亞勸業公司より借入金）
支出の部　三〇、〇〇〇圓
內譯左の如し
固定資本　八、〇〇〇圓
常用苦力使用費　二、〇〇〇圓
臨時苦力費　三、〇〇〇圓
家畜飼料費　一、六〇〇圓
收穫農具費及蓄藏費　二、〇〇〇圓
生活費（事務所費を含む）　三、四〇〇圓
合計　三〇、〇〇〇圓

昭和九年度作付段別種類收穫豫想及收入豫想金額表

| 種別 | 作付段別 | 單價（一石に付圓） | 收穫高（石） | 收入豫想高（圓） | カラ代（圓） |
|---|---|---|---|---|---|
| 高粱 | 七方地 | 三、五〇 | 一、五七二 | 五、五〇二 | 一、五七五 |
| 粟 | 三 | 三、〇〇 | 六七五 | 二、〇二五 | 二、〇二五 |
| 大豆 | 八 | 九、〇〇 | 一、八〇〇 | | |
| 小豆 | 一 | 一三、〇〇 | | 一六、二〇〇 | |
| 小麻子 | 一 | 一三、〇〇 | | 二〇〇 | 二、四〇〇 |
| 野菜其他 | | | | | 一、五〇〇 |
| 計 | | | | | |

（三萬一千六百四十七圓）

**移民者の感想**

昨年三月花拉胡稍に天照園開拓第一期移民として來住以來已に一ヶ年餘を經過し其の間に於て粗食に馴れ滿人農耕者と同等差異なき生活をなし農場主小坂氏の精神的薰陶を受け誠心誠意耕作に從事した結果前年度に於ては相當の成果を納めた、本年度は更に前年度の主耕地たる花拉胡稍より地質良く地味の肥へた一棵樹に移轉し附近十八方地を耕作地としたので、本年は昨年の體驗の上に尙一層の改良考案を加へ必ず十二分の成果を得べく自信をもつて播種準備に着手した

尙は近年滿洲各地に日本移民が漸次その數を增加するに從ひ其の先陣を占めたる天照園は最良の土地に來住したる爲め日本移民の先驅成功者たるべく天照園樂土建設に邁進すべく意氣軒昂なるものがある（終り）

# 黒田次官問題

## 綱紀肅正の内閣には痛手
### 政府當面の切拔け策に腐心
### 藏相の進退注視さる

【東京國通】黒田大藏次官の引責問題は十九日に至り果然進展を見るに至つたので政府部內は目下ひたすら善後處置について協議を進めてゐるが黒田次官問題をめぐつて噂されてゐる內容については非常に複雜であり、どこ迄發展するか豫想つかざるものであり愼重に此の成行を注視し、一方此の問題を中心として行はれてゐる倒閣運動を警戒してゐる、何れにするも綱紀肅正を看板としてゐる齋藤內閣には相當の痛手である、殊に高橋藏相が黒田次官の問題で如何なる態度に出るかは直ちに齋藤內閣の運命に關するものであるため最も注目されてゐるが、政府としては藏相が監督の責任から進退問題を持出すが如き事は起さない樣當面の切拔け策を講じてゐる

## 財界の安定上
### 藏相輕々引責すまい

【東京國通】高橋藏相は事態を憂慮し昨十八日午後齋藤首相、黒田次官と會見したが黒田次官としては自己の進退を考慮すべき理由はないが疑惑を蒙つた以上情勢を見た上進退を考慮すると約した模樣である、その際に於ける高橋藏相の態度は注目されるが政局並に財界安定上輕々しく責任を執る事はないものと觀られてゐる

## 飽迄潔白だ 辭職はしない
### 嫌疑の黒田大藏次官語る

【東京國通】十八日夜黒田大藏次官は語る
高橋藏相と會見したのは事務報告のためで他事ではない、假令調べられても潔白である以上辭職などは絶對にしない

## 黒田次官の後任 藤井主計局長起用か

【東京國通】黒田大藏次官の後任としては現大藏省主計局長藤井眞信氏が起用されるものと觀られてゐるが之に伴ひ局長級課長級に相當廣範圍な異動が行はれる模樣である
尚黒田次官は當局の裁斷を待つて結局文官分限令により休職を命ぜられるものと觀てゐる

## 上奏の手續を執り 黒田次官起訴

【東京國通】小山法相は十九日午後二時參內、鈴木侍從長と會見し黒田次官の進退問題に就き上奏方を乞ひ辭去した
その結果黒田次官は午後二時半起訴されるに至つた、更に政府は黒田次官に對し休職を命ずる手續をとつた

## 蘭印向輸出は 業種別の輸出統制
### 商工當局決定の日蘭會商對策

【東京國通】日蘭會商の對策として蘭印向輸出を如何に統制するかについては曩に開催された日蘭會商官民協議會に於て商品別に輸出組合聯合會を結成せしめて之を統制せしむるか、對蘭印市場單一輸出組合の新設に依つて輸出統制を行はしめるかの兩論に對立して結局商工省當局の裁量に一任することに決定したのであるが商工當局ではこれに對し其の後種々研究考慮の結果業種別輸出統制を行ひ、必要ある場合には之等業種別組合を綜合して對蘭印市場輸出協議會を結成せしめることゝなつた

## 滿洲國辭令

任奉天省公署屬官(委任二等) 同省公署總務廳勤務を命ず　石井振二

民政部屬官　山口安男
轉任奉天省公署屬官(委任二等) 奉天省公署總務廳勤務を命ず

田中巽
任奉天省公署屬官(委任二等) 奉天省公署總務廳勤務を命ず

平山進
田代太一
任奉天省公署屬官(委任三等) 奉天省公署警務廳勤務を命ず(各通)

蓋平縣屬官　伊藤二郎
轉任長白縣屬官(委任二等)

珠河縣屬官　渡邊通
轉任吉林省公署屬官(委任二等) 吉林省公署總務廳勤務を命ず

## 日滿間郵便爲替の 新法規を制定
### 七月一日から實施

滿洲國各郵局の現行國際爲替取扱方法は中華郵政時代の方法を踏襲してゐるが現在最も多く取扱はれてゐるのは滿日爲替であり、交通部ではかねてこれが關係法規の制定を急いでゐたところ、この程漸く成案を得たので十九日暫行滿日郵便爲替規則を公報號外をもつて公布した、實施は七月一日からで同日全國各郵政管理局長および各郵局に對して豫め同法規を研鑽して實施上遺憾なきを期するやう法規送付と同時に訓令した

## 滿鐵辭令

地方部工事課技術員　井關延雄

新京在勤を命ず　臨傭　逸見昇
甲種傭員を命ず新京保安區保安方を命ず

## 產金買上價格

財政部發表の產金買上法にもとづく產金買上價格は一瓦につき國幣三圓二角

## 日支就航船に警乘警官配置 不逞分子入滿を取締る

【大連國通】大連水上署に於ては豫ねて日本、上海、臺灣各地より大連に達する各航路に警察官を配置し船舶の警乘制度を設けて不逞分子の入滿を防止せんと計畫を進めつつあつたが愈々秩父宮殿下御來滿も切迫したので近くこれを實施することとなつた、右計畫は日本大連間は神戶、門司大連線の日滿連絡航路近海郵船の鹿兒島、長崎、大連航路及び大汽の裏日本大連航路の三線、上海大連間は大汽の定期ライン、北支は大汽の天津及びその他の芝罘、大連線臺灣大連間は大汽の山西、山東兩船の定期航路等約七線二十餘隻の船舶に一名乃至二名の警察官を乘船せしめ船內檢索を行はんとするものである

## 新京金融組合
### 十五名加入と決定
### 定例役員會で七十六名中から

新京金融組合では十八日定例の役員會を開催、新加入者の決定について審議したが加入申込者七十六名中加入と決定したものは十五名で、その他は調査未了その他の關係で次回の役員會にまはすことゝなつた、なほ同組合では事務の膨張につれて事務室の狹隘をうつたへてゐたので、目下改造中であるが本月中には完成するので本月二十一日からは事務員も一名增員して內容の充實をはかることゝなつてをり本月からは本格的に事業を行ふことゝなつてゐる

## 母堂の墓參の爲 北鐵李督辦奉天へ

【ハルビン國通】北鐵督辦李紹庚氏は母堂の墓參のため二十日ハルビン發奉天に向ふことゝなつた

## 治安維持費に代り 產業開發費が增加
### 査定中の滿洲國新年度豫算

滿洲國新豫算(康德元年度)は目下國務院主計處に於て査定中で近く最後的決定を見んとしてゐるが新豫算査定に當り當局は左記諸點につき特に留意しつゝありと確聞する

一、建國當初に於て歳入見積り愼重に過ぎ毎次多額の剩餘を生じたるに鑑み新年度歳入豫算は特に詳細檢討を加へられたが其後の治安狀況等よりするも歳入の增加は自然の勢ひであり、或は歳入總豫算は一億七千萬圓程度に膨脹を見るのではないか

一、治安維持費縮減の反面國內產業開發に要する諸般費目の增加は當然とすべく否寧ろ產業開發の本格的工作は新年度より始まるといふも過言に非ず、此間の所要費目は新年度に於て夫々明瞭に數字を以て示さるべく尚ほ治安維持費も從來に比し多少の加減は見るとしても法治國家としての全般的整備に要する項目については充分に考慮さるべきは論を俟たない

一、建國當初よりの既定方針たる赤字排擊、非募債主義は勿論本年度に於ても踏襲されてゐるが一方庶民負擔の輕減に關しても留意を怠らず、斯くて滿洲國の財政々策は今後益々堅實の一途を辿り行く筈である、現に鹽税及び專賣益金は合計二千五百萬圓を超過せざるべき事に制限されてゐる

## 要求額とのひらき 九千五百萬圓

滿洲國政府康德元年度新豫算は目下總務廳主計處と政府各部との間に〓折衝〓を重ねつゝあるが、二億五千萬圓を突破する各部要求歳出總額に對し新年度歳入總額は一億六千六百萬圓で前年度の一億三千二百七十七萬圓に比し三千三百五十萬圓の增加を示して居るが、各部歳出要求二億五千萬圓に對し九千五百萬圓の開きがあり今後新年度豫算査定をめぐつて激甚なる折衝が行はれるものと觀られてゐる、而して新年度歳入豫算編成は大同二年度歳入實績を基調とし經常部に於ては、來年度の情勢を考慮して二割見當の增減を豫想し、健實第一主義により編成せられ、臨時部公債金は國道建設財源として起債を繰り延べられた既定計畫の五百萬圓を計上せるのみで、赤字補塡の公債は〓絶對〓に計上せざる方針である、歳入豫算內譯左の如し

| 項目 | 金額 |
|---|---|
| △歳入經常部 | 一五、七〇八萬圓 |
| 關税 | 七、〇八四萬圓 |
| 鹽税 | 二、一六二萬圓 |
| 內國税 | 四、五七六萬圓 |
| 吉黒運署利益金 | 三五〇萬圓 |
| 專賣公署利益金 | 四〇〇萬圓 |
| 印紙收入 | 七四六萬圓 |
| 官產收入及殘收入 | 三九一萬圓 |
| △歳入臨時部 | 九二〇萬圓 |
| 公債金 | 五〇〇萬圓 |
| 其の他 | 四二〇萬圓 |
| △歳入總計 | 一六、六二八萬圓 |

## 建國殉職文官
### 御下賜金の頒付方法決る

滿洲國 皇帝陛下には深く建國殉職文武官吏の功勞を軫念あらせられ、その遺族を勞り給ふ思召から三月一日の登極大典に當り五萬圓を下賜されたので民政部では聖意を體して五萬圓のうち文官に對する御下賜金二萬五千圓の頒付方法を考究中あつたが、このほど殉職者の範圍及び預付方法を左の如く決定、各省公署並に特別市公署に通達した

一、殉職者の範圍は戰爭匪害及公務のため死亡したものをもつて原則とす
一、頒付金額は委任以上二十五圓、雇員二十一圓(警長警士を含む)傭員十七圓なほ戰爭匪害及公務のため不具癈疾となつた者又は公務のため病死したものは審査の上右頒付金額に準じて別に決別することゝなつてゐる

## 內地の商工業者は 關税の低下實現を要望
### 理事會議出席の大垣理事談

新京商工會議所の大垣理事は去る五月七日より三日間松江に於て開催された全國商工會議所理事會に出席、名古屋、姬路、堺等を視察後大連奉天經由にて十八日歸京したが會議の模樣其他に就いて次のやうに語つた

例年五月に開催される會議所理事會は今年は松江で開かれたが、出席者は全國より參集の理事其他九十三名縣知事代理の內務部長、市長、商工省の商政課長、及び屬官等多數の出席をみたが第一日は本會議、第二日委員會、第三日は本會議はで委員會の報告其他があり會議を終つたが主として議題となつたのは商工會議所の法規の不自由な個所の改正の問題であつた又商業者と壓迫してゐる各地の產業組合に反對せんとする「反產運動」がしきりに論ぜられ同一の問題の滿洲に於ける變型としての滿鐵消費組合の擴張に關するテーマが大いに討論せられ、形は變つてゐるが各地に於て此種の商業者に對する組織が漸次擡頭しつゝある事が明かとなつた、又日本內地の人々は滿洲の經濟事情に關して大いに知識慾をそゝられてゐる、大連、奉天、新京等の代表者は最近の滿洲各地の事情を詳さに報告して來た、尚現時の經濟事情に就いて云へば農民の困窮は全國的であり政府側でも是に對する對策を講じ現在は規定した米價よりも幾らか上向ひ氣味で政府の米價對策も幾らかの成功を收めてゐると言へやう、一方工業方面をみるにインフレの影響の爲めに諸工場の活動は極めて盛んで海外輸出はいん盛を極めてゐるが商業方面としてはそれ程ではなく沈滯氣味であるが農業側の程の困窮ではないやうである、內地に於ける滿洲熱も一時のやうな認識不足なやうなものでなく諸般の事情は次第に仔細に了解され實質的な進出の計畫を廻らしつゝある滿洲國への日本品輸出に就いて現在最も問題となつてゐるのは關税の高いことで滿洲國の關税は元來支那の制度をそのまゝ踏襲したもので多くの不合理が含まれてゐるが滿洲國としては財政の基本をなすものではあり、當無しに低下することは不可能でもあり相當な準備調査が必要であるがその前現在の區々まちまちな地方税の統制を先決としてゐるので近々の改正は望まれぬのではないかと考へられるが日本の商工業者の立場を一顧して可及的速かに關税の低下を實現してもらひ度いものと思ふ

## 讀者の聲

投稿歡迎
紙上匿名は可なるも一應住所氏名を御知らせを乞ふ
中傷はとらず

### 派手な御婦人 如何と思ふ
金田裾夫

長い冬から解放された喜びは小鳥や花ばかりでなくとも、若いお孃さんや奧樣に、浮立つ思ひをさせるのも無理からぬこと、だが今日此頃の新京はどうだ、西公園に、宵の吉野町にけばけばしく着飾つてぶらりする御婦人の姿はどうだ、それは短い春のこと、ではある、どうみても余り感心したものではない、孔雀のやうなその姿はどうみても內地と較べて平均五つから十派手だと見た目は僻目か、新京だから、滿洲だから殊の他の派手作りが許される筈はない、殊に夫君や男子が日滿提携の第一線に立つて働いてゐるのを見、北滿や熱河の奧地に我が生命線を護り續けてゐる兵士を想へば何か思ひ當る事がないだらうか、この事は都會在住の日本人官吏の放縱な生活振りと合せて警告したい、慰安がないとは云へ、それでは戰時狀態の生活を續けてゐる兵士はどうすればいゝのだらう軍人も一般人もそして御婦人方も一つ心で進んでこそ非常時日本を救ひ上げることが出來るのではないだらうか敢へて在京內地人の一考を煩したい

## ソ聯政治局內暗鬪激化を 白系露字紙頻りに報道

【ハルビン國通】ハルビンの白系露字新聞はソ聯人民委員會及び共產黨政治局の立役者間に勢力爭ひが起り勞農獨裁官スターリンは監禁されたとか或は殺害されたと報道し、ソ聯爲政者間の鬪爭は益々深刻化すと特筆して騷いでゐるが眞僞は全く不明である

## 入國査證の外人 無籍國人が筆頭
### 四月は六百廿一名

外交部の調査によると四月中の滿洲に入國査證外人數は男子四百三十三名、女子百八十八名計六百二十一名で國籍別では無國籍の二百名を筆頭として米國十三名、英國七十六名、ソ聯六十二名、獨逸四十九名、佛國二十六名、波蘭十八名などが主なるもので更にこれを職業別にみると商業一八一名、外交官三三名、技師三二名、宣教師二三名、學校教員二一名、銀行員一九名、新聞記者一四名で土木建築鑛山などの技術家および外交官、新聞記者の往來が頻繁を加へ又多數の商業者が販路擴張視察のため最近著しく增加してゐるのは時節柄注目すべき現象であるとみてゐる

## 偶語

黒田次官問題の進展で政府また大惱み、綱紀肅正の看板の手前、これは全く困り者だ、ひいては藏相の進退問題も持ち上らうが、さて藏相はどうする?▼監督の責任は無論藏相にあり、藏相またその責任を回避する人ではないが今アッサリ投出されてはそれこそ大變だ▼こゝ暫らくも政局はきのふけふの天候のやうに憂欝の空模樣がつゞくことであらう▼來る七月一日から新京でも小包の税關檢査が始まる、税關の檢査については從來兎かくの非難があり受取人が不當な課税に文句をいはうにも、早速間に合はない▼そのうちに切角の品物が時期はづれにならぬとも限らない、そこでマァマァの泣寢入りといふことにもなるのだが、今度はそれがなくなるわけで、受取人に取つての大きな福音である▼有名無實の輸入組合に批難の聲が起る、その責任は滿鐵にもあるが、昨年來の低利資金が未だ金庫に寢かされてゐるなどは全く言語同斷の沙汰で、組合員の脫出は止むをえず▼輸組幹部はこゝらで褌をしめ直して、何らか積極的方策を執らなければ自然自滅するよりほかない

## ●公示催告

鐵嶺老松町八番地
申立人 大矢組株式會社
新京東四條通二番地
右法律上代理人新京支店
支配人 長尾芳男

右申立人ハ左記表示ノ證書ニ付公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和九年十一月二十日午前九時迄ニ當館ニ權利ヲ屆出テ且證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及提出ヲナサヽルトキハ其無效ヲ宣言ス可シ

昭和九年五月十七日
在新京日本帝國總領事館
領事 花輪三次郎

●目錄
一、證劵の種類 滿鐵貨物引換證第七六一號
一、品目 高粱
一、數量及重量 三三三袋二九九七〇瓩
一、價格 金一千圓
一、證書ノ日附 昭和九年三月二十三日
一、荷送人 大矢組株式會社新京支店
一、荷受人 三菱商事株式會社大連支店
一、積込驛 公主嶺驛
一、荷卸地 大連埠頭
一、支拂地 大連
一、最終ノ所持人 大矢組株式會社新京支店
以上

# 御名代宮さま
## 御來京を待ち奉る國都

# 附屬地側の奉迎方法決る
## 記念動物園も設置
### きのふ關係當局の打合せ

秩父宮殿下御來京もいよいよ近づいたので、各都市とも種々御歡迎の催物などの計劃が立てられつゝあるがわが新京では特に御滯在期間が御永いので最も盛大に御歡迎、御歡送申上ぐべく、十九日午後二時から地方事務所々長室で附屬地側御歡迎、催物第一回打合せ會を開いた、出席者は、荒木地方事務所長、大原地方委員會議長、以下各委員、四戸在鄕軍人聯合會長、渡邊新京署警務主任、中山京鐵庶務長各長、その他三十餘名、まづ荒木氏から開會挨拶をなし稻葉地方事務所庶務係長から打合事項を提出して審議の結果、左の事項を決定し午後三時二十分閉會した

一、驛前に奉迎塔を設ける事
一、アーチを重要御通路に適宜に設けること（個數、場所、様式一切は委員に一任
委員の選任は荒木氏に一任
豫算大畧二千圓見當）
一、花火を打揚げること（御到着、御離京の兩日百發見當）
一、市內は各地方民が各自で清掃して幕の持ち合せある者は御通路だけでも張り廻すこと
一、御滯京中は市民は各戸毎に國旗及び奉祝燈を掲揚のこと
一、提灯行列は學生團、一般市民參加し
その統制には教育團と在鄕軍人會の方で責任を以つてなすこと
一、御歡迎、御歡送の當日は市民擧つて參列し各自小國旗を持つて出ること

なほ殿下御來京記念事業として滿洲國內にゐる動物を集めて新京に記念動物園を作ること敬老の意味において七十歳以上の在京邦人を適宜な場所に集めて拜觀申上げることなどの事項も提案されいづれも萬場一致で決定された

二の三個團、吉林步兵團の五個團で何れも眞新らしい團旗を飜し軍政部軍樂隊のマーチと相俟つて堂々一大分列行進を行ふ事になつてゐる

# 滿洲國軍の觀兵式場決定
## 中央通りで擧行

十九日午前九時より軍政部講堂に於いて第一回觀兵式委員會を開催、郭委員長以下各關係者參集協議の結果、所定の當日中央通りに於いて在新京滿洲國軍の觀兵式を擧行することとして午前十時散會したが尚今後も必要に應じ屢々會合を重ね、具体案を練ることになつて居る

## 豫行は四日

なほ觀兵式當日は　康德皇帝陛下も御親臨ある筈で諸兵指揮官には軍政部次長王靜修中將、接伴委員長には軍政部參謀司長郭恩霖少將夫々任命され、參加部隊は新京禁衛團、吉林騎兵第一旅の第一第二第

## 滿洲國側
## 皇禮砲發射

秩父御名代宮殿下新京驛御到着に際し滿洲國側は百一發の皇禮砲を發し敬意を表する事に決定した

# 日滿大運動會
## 滿洲國側で準備中
### 御旅情を慰め奉る

御名代の宮殿下を迎へ奉る諸般の準備は日滿關係當局の手で着々進められてゐるが十八日午後ヤマトホテルに開かれた滿洲國側準備委員會では殿下が特にスポーツを御愛好遊ばされるので殿下の御旅情を御慰め奉り、且つ滿洲スポーツ界の發達を御觀覽に供する意味から、御滯京中の適當の日を選び西公園グランドに於て日滿大運動會を開催する事に決定した、競技種目は野球、ラグビー、排球、陸上競技及び學校生徒のマスゲーム等であるが、競技に關する準備は政府側の指示に基いて滿洲國體育協會が當る筈で當日の盛觀が今より期待されてゐる

# 長春縣青年會を組織
## 廿六日發會式

滿洲國の國礎愈々固まると共に國家の前途また多端となり此際青年の不惜身命の大覺悟を要するは論を俟たぬことにおいて、大衆精神養成が急務であるとの見地から長春縣長宋德玉氏の首唱で長春縣青年會を組織することゝなり種々準備中だつたが、いよいよ來る二十六日午前十時を期し縣公署內で發會式を擧行に決定した、その式次は左の通りである

式次
一、開會之辭
一、經過報告
一、縣長挨拶
一、會長挨拶
一、役員報告
一、來賓祝辭
一、萬歳三唱
一、閉會の辭

# 善隣に寄す
## 滿洲國民衆の同情
### 誠をこめた函館火災義捐金

函館の大火災罹災民に對して滿洲國全民衆の同情を喚起し之を友邦日本の民衆に示して日滿協和に資せんものと協和會では、全滿に亙つて義捐金募集運動を行つてゐたが、五月十日迄に國幣二千六十三圓五十錢を集め得たので協和會中央事務局では直ちに之を外交部の手を經て罹災地に送る事になつたが、右金額は文字通り貧者の一燈の集りで眞の中商工業者の一錢二錢が其內譯をなして居り、過ぎし北滿の大水害當時に於ける友邦日本の同情に對して充分の感謝をこめたものとみられ當の協和會でも國內の下層民衆の中から此の友邦への誠意に對して感激に滿たされてゐる、尚寄附金の地方別、內譯は左の如くである

| | 圓 |
|---|---|
| 吉林地方事務局 | 三五六、六八 |
| 撫順辦事處 | 二四三、〇五 |
| 磐石同 | 三三、一〇 |
| 兆南同 | 四三二、一〇 |
| 鐵嶺同 | 一三八、七〇 |
| 新京同 | 三五、四〇 |
| 山城鎭辦事處 | 二〇七、三四 |
| ハイラル辦事處 | 二五〇、一〇 |
| ハルビン同 | 三三一、七〇 |
| 通化辦事處 | 三四、〇〇 |
| チチハル地方事務局 | 一六、三五 |

# 電燈料一部値下を機會に
## 市公署で點燈勸誘

新京特別市公署では近く電燈料金の一部値下げ實施を機として、その前一個月即ち六月一日から月末迄向ふ卅日間を職員總動員の勸誘期間とし五千燈を目標に主として南嶺、南關、東站方面に點燈申込戸別勸誘を續行中である、勸誘員に對する獎勵金は新增設一燈一角で僅かなものであるが新申込者に對しては抽籤により一等（一本）百圓、二等（二本）五十圓、三等（十本）十圓の商品券を夫々贈呈する事になつて居り之亦相當人氣を呼び、勸誘員の熱心な努力と相俟つて勸誘成績極めて良好であると

# 田村新助氏に輝やく有效章
## 新京鄕軍分會の榮譽

本年度帝國在鄕軍人會有效章は來る五月卅日東京に於て鄕軍總裁閑院元帥宮殿下より授與される事となつたが、此光輝ある有效章は滿洲に於ては新京三笠町記念會館管理人田村新助氏が唯一人授與される事となつた、同氏は新京憲兵分隊にある事廿三年、除隊後も記念館監理人となり新京在鄕軍人分會役員として寢食を忘れて鄕軍のために盡瘁し新京通過の各部隊の送迎には陣頭に會旗を捧ぐる氏の姿を見ない日とては無く各方面から尊敬されてゐる奇篤の士である

# 品川新會長
## 就任の挨拶

十九日午後二時から開かれた秩父宮殿下御歡迎催し物打合會に出席した新京居留民會々長品川主計氏は打合會終了直後荒木所長から列席者一同に民會長就任の紹介あり、品川會長から一同に對して挨拶があつた

# 京城聯合青年團の來滿

京城府聯合青年團は皇軍慰問並に滿洲視察の爲來る六月十一日京城發大連、奉天、チチハル、ハルビンを經て十九日午後三時廿五分新京に到着、更に京圖線から淸津を經、同廿四日京城に歸着する豫定である

# 徒步連絡で運行繼續

夕刊既報、十九日午前一時半頃の下九臺、飲馬河間の脫線顚覆事故の際、八一〇列車の機關手于仁渴君（二一）は刎飛ばされて重傷を負ひ、直ちに東站に在る鐵路局分院に擔ぎ込んだが生命危篤である、尚現場は約百米突を徒步連絡で折返し運轉を行つてゐるが十九日朝新京發八時三十分吉林行列車は運行を中止し、其他の列車も夫々延着してゐる

# 名作揃ひの刀劍の展覽會
## けふから中央ホテルで
### 五日間引續き開催

芳澤元外相、小泉元遞相、丁子源公使らを顧問に、井上子爵、大口、賴母木、鵜澤、植原氏ら政界有力者を理事とする東京日滿文化美術協會では日滿文化發展のため昨秋第一回の美術展を新京で開き好評を博したが、更に第二回として古武器主に刀劍の展覽會を今二十日から向ふ五日間、前三日間は招待日、二十三、四兩日は公開日として中央ホテル一階で開催することになつた出品は新古三百振でいづれも名工の代表的作品であり中には准國寶的のものも尠くないとのことで愛劍家に取つては是非見逃しがたいものである
なほ一行中には中央刀劍界の大家小杉義春氏も同行し一般のため刀劍の鑑定に應ずると

# 昨日の雨
## けふ大体曇り勝か

十九日午前十一時ごろに新京ハルビン方面にあつた七百五十ミリの低氣壓が發展したゝめ、きのふ午後三時ごろから小雨を齎らしたが低氣壓は漸次東進した、これと同時に本州にあつた七百六十ミリの高氣壓は日本海方面に發達して雨は夜明にやんで、今日は大体曇り勝であらうといふ

# 通郵問題は時の問題
## 關局長の談

【ハルビン國通】萬國郵便會議に出席しシベリヤ經由歸國の途にある大阪遞信局長關正雄氏は十八日午後ハルビンに到着したが滿洲國通過郵便料金取扱に就き左の如く語つた

萬國郵便會議で聯盟が騷いでゐる滿洲國の郵便問題が持出されるだらうと思つて用意はしてゐたが、公開會議の席上では何れの國からも同問題を持出されなかつた、しかし私的折衝に於ては支那を除く萬國郵便同盟加入國代表は、滿洲國の郵便料金問題は時の問題で早晩解決すると稱してゐる、十六ジュネーヴで開かれた日支紛爭諮問委員會では日問題を頗る重大視し、政治的に觸れる事を虞れ、愼重に取扱つて居る樣だが世界各國は形式的には滿洲國を承認してゐないが、實質的には滿洲國は立派な獨立國であるといふ事を充分認めて居る、滿洲國通過の郵便料金取扱問題の解決は時機の問題で、早晩解決するだらう

尚氏は十九日午前九時四十分ハルビン發飛行機で新京に向つた

# 怪放送の聽取者を嚴重取締まる
## 百キロ無電台の完成を急ぐ

最近南京無電臺の怪放送は毎夜の如く行はれ、その內容は悉く滿洲の治安を攪亂せんとする計畫的デマで滿されて居るが、殊に依蘭方面の土豪劣紳の中には之を利用して種々の策動を爲す者あり、治安の上に少なからぬ惡影響を及ぼして居るので當局では南京放送聽取者を嚴重取締り違反する者あらば嚴罰に處することとなつたが、更に之と併行して新京百キロ無電臺の完成を急ぎ怪放送の聽取者を根絶すべく準備を進めて居る

# 強制賣りに御注意
## 髮油を賣り步く圖太い三人女
### 新京署から遂に歸國を命ず

山口縣熊毛郡淺江村縞島シヅノ（三二）同沖本フクノ（二六）同水永ウメ（二五）の三名は十七日吉林から來京し、無許可で一合一圓五十錢程度の髮油を脫毛油の高級品と稱し、市內羽衣町一丁目鑛式氏宅を訪れ同家妻女次子さんに強制的に一合六圓で賣付けた外、市內のカフエーその他十數軒を訪れ同樣手段で賣つてゐるを新京署員が探知し、搜査の結果十九日午後二時ごろ右三名を日本橋通で發見引致嚴重說諭の末歸國を命じたがこうした油行商人が春から夏にかけて續々來京するため一般家庭で特に注意が肝要で、もし強制的に買付んとするものがあつた場合は本署並に最寄の派出所に届けられたいと

# 滿洲國の參加に全力を注ぐ
## 日本側、きのふ最後の打合せ

【マニラ十八日發國通】十九日夜の定期總會に出席する日本代表は松澤、澁谷、阿部の三氏に決定した、尚ほ平沼會長は正式役員として出席する筈であるが、阿部代表は十八日午前十時バルガユ氏を訪問定例會議への日本の提案の手其他會議の進行等日本側を有利に導く方策の最後打合せをなした、我が代表部は大會改造案可決による滿洲國參加に全力を注ぐが、若し會議が廿一日で終了せず延期となれば、代表役員だけは更に殘つて努力する筈である

# 大會本部の亂脈
## 完全に暴露

【マニラ十九日發國通】大會本部の競技進行の亂脈振りは實に驚くばかりで、延期された野球、排球が俄に擧行されたり、三段跳が豫定よりも一時間も遲れ、棒高跳の二三四の決勝は間に合はず審判の不公平、役員の杜撰、水泳では豐田問題等日本選手も憤慨してゐる

# 比島の出樣で
## 日本は即時引揚げ

【マニラ十八日發國通】憲法改正が順當に通過した場合は既電の通りであるが、以上は日本が有利の場合の觀測で、比島を絶對信用しての問題である、若しどたん場に比島が不信行爲に出れば日本は改造問題を出す迄もなく引揚決行の豫定である、尚憲法第十四條に基く第三條の改正である

# 竹村選手一着
## 五十米自由形決勝に
### 水上競技第二日

【マニラ十八日發國通】水上競技第二日の十八日は午後五時五十米自由形決勝から開始された、世界平泳爭霸戰とも思はれる日本小池、比島イルデフオンゾ、アラサド、ジキラム等の熱戰が呼物とされ、スタンドは滿員の盛況で、多數の邦人應援團も日の丸の小旗を手に展開する熱戰を見やうとしてゐる、かくて正五時五十米自由形より愈々開始された

□五十米自由形決勝
一着　竹村公良（日本）二六秒六（極東新記錄）
二着　高橋成夫（日本）二六秒八（極東對記錄）
三着　ルテイロ（比島）二七秒〇
四着　陳振興（支那）二七秒四
得點　日本　八點　比島　二點　支那　一點

日本豐田選手は電氣裝置をなしてあるゴールにタッチの際弱かつたので明かに高橋と殆んど同着であつたのを見落されたので　本代表部は直ちに抗議した

□二百米平泳決勝
一着　イルデフオンゾ（比島）　二分四五秒九
二着　小池禮三（日本）　二分四六秒三
三着　ジキルム（比島）
四着　アラサド（比島）
得點　日本　三點　比島　八點　支那　〇點

何れも極東新記錄を作つたが充分自信をもつてゐた小池の敗北は意外で、小池は遂に實力を發揮し得なかつた
小池とイルデフオンゾとの差は一米で一九二五年以來極東大會平泳の榮冠を持つてゐるイルデフオンゾとジキルムの間にはさまれた小池か、精神的に疲勞したと觀るのが妥當であらう

□四百米自由形決勝
一着　新間六炳（日本）　四分五二秒七
二着　横山隆志（日本）　五分一秒七
三着　片岡寅次郎（日本）
（何れも極東新記錄）
四着　杉本　盛（日本）
得點　日本　十一點　比島　〇點　支那　〇點

以上總得點左の如し
日本　二三點
比島　一〇點
支那　一點

# トラック競技に日本優勝確定
## 比島これに次ぐ

【マニラ十八日發國通】本日迄の陸上競技トラックに於ける得點は左の如くである

| | 日本 | 比島 | 支那 |
|---|---|---|---|
| 八百米 | 六 | 五 | 〇 |
| 中障碍 | 二 | 九 | 〇 |
| 二百米 | 一〇 | 一 | 〇 |
| 一萬米 | 一一 | 〇 | 〇 |
| 高障碍 | 五 | 六 | 〇 |
| 四百米 | 一 | 一〇 | 〇 |
| 百米 | 六 | 五 | 〇 |
| 千五百米 | 九 | 二 | 〇 |
| 合計 | 五〇 | 三八 | 〇 |

結局殘りのトラック競技四百米リレーに日本が敗れてもトラックに於ての優勝は確定した

# 國內宣傳を國外へも
## ソ聯五百キロ無電設置

【ハルビン國通】ソ聯は全國津々浦々に、ラヂオ網を張り國內の宣傳に努めてゐるが、ソ聯側の消息によれば、今回國內のみならず、アフリカ、ポルトガル、イスパニヤ其他外國に於る共產黨との連絡宣傳のため五百キロワットの強力な無電臺を建設し、この名稱をコムインターとしてゐる

# 滿鐵社員野球大會
## 愈々けふ開始
### 室町校で火蓋切る

滿鐵社員春季軟式野球大會は二十日から二十七日まで四日室町小學校並に西廣場小學校々庭で擧行することになつたが第一日の劈頭は午前八時から室町小學校々庭で、檢車區對列車區の試合が華々しく開始される第一次試合は
△午前八時　檢車區對列車區
△午前十時　保線區對機關區
△正午　保安區對新京鐵路局
△午後二時　新京驛對地方事務所
△午後四時　滿鐵醫院對用度事務所
△不戰一勝チーム　西廣場小學校、鐵道事務所販賣事務所



## 居住消息

▲米田卓郞氏（京都府）永樂町四丁目五番地霜下方へ
▲黑田仁志氏（岡山縣）梅ヶ枝町一丁目二番地ノ二すみれ內へ
▲中塚稔氏（岡山縣）永樂町一丁目七番地ノ二岡事務所へ
▲淸水伴三氏（大分縣）大連から和泉町番外へ
▲濱田福次郞氏（靜岡縣）朝日通り三十九番地ノ二へ
▲池內榮三郞氏（香川縣）吉野町二丁目十番地ノ二へ
▲高井淸氏（山口縣）入船町二丁目十三番地へ

轉居
▲石村軍紀氏　八島通り三十六番地から朝日通り八十五番地へ
▲大橋喜平氏　梅ヶ枝町三丁目十一番地から芙蓉町二丁二四番地關東廳官舍へ
▲西山茂二氏　梅ヶ枝町四丁目十四番地からハルビンへ
▲下德直助氏（東二條通り一番地）七男斌さん十二日出生
▲松本寅市氏（朝日通り四十五番地）長男滿洲男さん十五日出生
▲竹內土夫氏（吉野町二丁二十二番地）長女京さん十五日出生

補血強壯葡萄酒 赤玉ポートワイン 愛飲家御優待 特賣

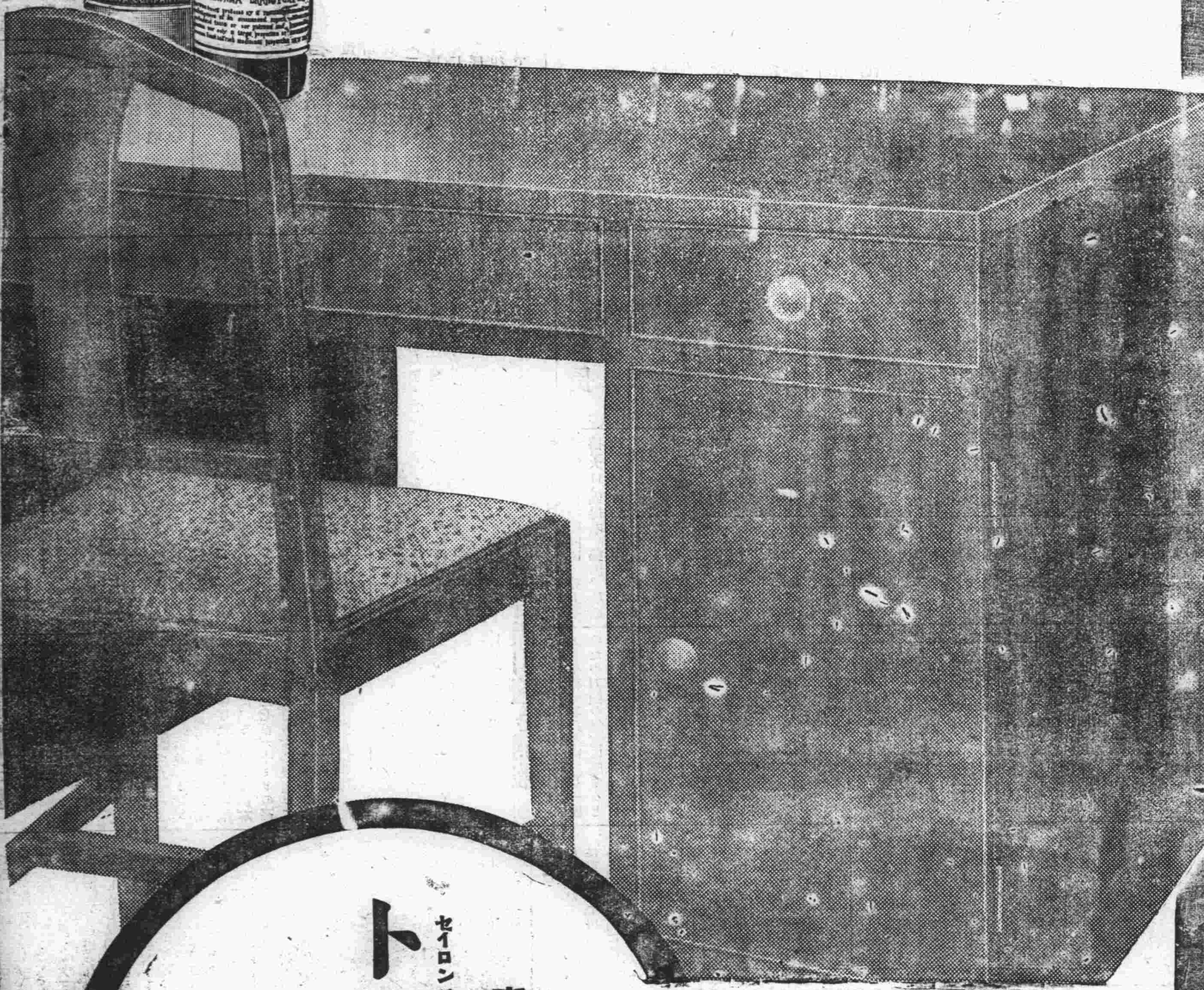
# 高級 書齋机 椅子附 一〇〇〇組 提供

一等 高級書齋机（椅子附） 一組 一千口
又は 自轉車 一台 / 銘仙夜具（三枚組） 一流 / 金庫 一台 （上記のうちお好みの品一品呈上 いづれも日の丸國旗附）

二等 帝都新進書伯力作 日本畫（尺三絹本） 一幅 二千口
又は 自動秤 一台 / 電氣柱時計（シンクロン） 一個 / 乳母車 一台 / 碁盤（碁石附） 一組 （上記のうちお好みの品一品呈上 いづれも日の丸國旗附）

三等 銘仙座布團 五帖 五千口
又は 紅茶セット（戸棚入） 一組 （いづれも日の丸國旗附）

四等 標準 日の丸國旗（モスリン製） 一枚 五万口

朝夕の一杯 百薬に優る

**方法** 赤玉ポートワインの包紙のレッテルを切り拔いて二枚 各裏面に住所姓名明記 一纏めとし お買上店又は左記へ（封書十五グラム―四匁―まで三錢切手貼附）お送りあれ 抽籤券とトリス紅茶とを漏れなく送呈！ 四等以上の景品は抽籤の上當籤者へ贈呈！
（包紙のレッテル以外や一枚づつ別々は無效）

**規定** 締切 昭和九年七月十五日 抽籤方法 一口（レッテル二枚）毎に抽籤券一枚呈上 一千口一組 總數百万口 當籤番号各組共通 新聞 警察 代理店立會 嚴正抽籤 當籤發表 昭和九年九月十日 全國新聞紙上及び當籤者へ直接御通知 景品送附 發表後二ケ月以内（抽籤券と引換に贈呈）

レッテル送り先 株式會社 壽屋サービス係 大阪市東區住吉町五二

應募者全部に セイロン種・國産 トリス紅茶 約廿人量 一罐宛 贈呈